

# ラフォレスタ スクリーンパーティション

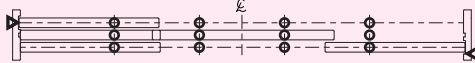
## 室内引戸 上吊りタイプ 室内引戸 ラウンドレールタイプ



- 上レールカバーの形状を変更しました。
- 片引き戸・引分け戸の敷居の形状を変更しました。床貼込み寸法を確認ください。
- ラフォレスタラウンドレールタイプの引戸小口キャップの形状を変更しました。
- ラフォレスタ上吊りタイプにマグネットガイド仕様を追加しました。

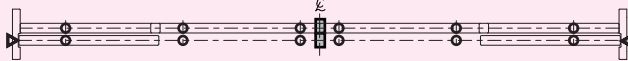
引違い戸2枚建、片引き戸、片引込み戸…床付ガイド仕様  
引違い戸3・4枚建、引分け戸 ) …マグネットガイド仕様  
片引き戸2・3枚建

引違い戸(3枚建)

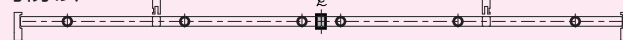


○: マグネットガイドピン ▲: 振れ止めストッパー  
□: 上レールストッパー

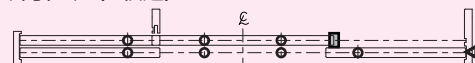
引違い戸(4枚建)



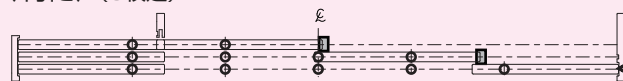
引分け戸



片引き戸(2枚建)








片引き戸(3枚建)



本説明書は専門知識を有する業者様向けの内容となっております。  
誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。  
作業には危険が伴いますので、専門知識を有する業者様が行ってください。

本説明書はラフォレスタ 室内引戸の場合を基準に説明しています。  
スクリーンパーティション 室内引戸は違う部分のみ説明しています。

## 目次

■	組立・施工の前に	P.1
■	開口部の確認	P.2
	■ 同梱一覧	P.3
■	組立・施工	
	1. 枠の組立	P.8
	2. 埋込敷居の床貼込み寸法	P.9
	3. 枠の取付	P.11
	4. 敷居の取付	P.13
	5. ケーシングの取付	P.15
	6. 床付ガイドピン、振止めストッパーの取付 <b>上吊りタイプ</b>	P.16
	7. マグネットガイドピンの取付 <b>上吊りタイプ</b>	P.17
	8. 上部の部品付	P.18
	9. ダブルクロス機構本体の取付	P.19
	10. 引戸の吊込み	P.21
	11. 建付調整	P.26
	12. 上レールカバーの取付	P.30
	13. 上レールストッパーの取付	P.30
	14. 部品の取付(オプション)	P.31
■	引戸本体の取りはずし	P.32
	■ マグネットガイドピン・振れ止めストッパー・上レールストッパー取付位置一覧	P.33
■	ダブルクロス受け部品・上レールストッパー取付位置一覧	P.34
■	上レールキャッチ・上レールストッパー取付位置一覧	P.35
■	チェックシート	P.36

## ■組立・施工の前に

このたびは、YKK AP 商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

### 組立・施工の前に…

商品を正しく組立・施工していただくために、説明書の内容をご確認ください。  
商品の組立・施工については必ず本説明書に従ってください。

### 組立・施工の後に…

取扱説明書・使い方&お手入れガイドブックを施主様にお渡しください。

## 注 意

- 本商品は、**枠取付精度が基準からはずれた場合、正常に機能しないことがあります。**  
説明書記載の「**枠取付精度**」を必ず守って施工してください。
- 敷居の傾斜により、引き込み速度の低下や閉じきらないなどの不具合が発生するおそれがあります。  
**敷居・レールは水平になるよう施工**して下さい。
- レールや吊車に異物が付着すると、引き込み速度の低下や、閉じきらないなどの不具合が発生するおそれがあります。  
引戸を吊込む前に、必ず「**レール内、吊車**」を**清掃の上、異物の付着がない状態**にしてください。
- ワックス掛けの際は、マグネットガイドピンにワックスが付着しないようにご注意ください。  
付着した場合は拭き取ってください。  
詳しくは、本説明書のマグネットガイドピンのお手入れ方法をご確認ください。

## お願い

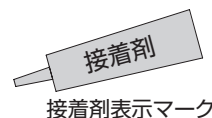
- 本商品は、一般住宅用です。他の用途へのご使用はおやめください。
- 組立・施工は、所定のねじを使用して最後まで締め付けてください。  
締め付け不良は事故の原因になります。
- 取付開口部の水平・垂直、対角寸法およびねじれのないことをご確認ください。  
取付開口部の精度が悪いと商品本来の機能を発揮できず、家屋の損害の原因になります。
- 造作材、建具枠の下地材には必ず乾燥材（含水率 20%以下）を使用し、湿潤材は使用しないでください。
- 造作材、建具枠をコンクリートやモルタル（床面）に直付けしないでください。  
やむを得ず直付けする場合は、造作材、建具枠木口と床面の間に、必ず防水処理をしてください。
- 室内の壁面等を漆喰などの湿式工法で仕上げる際も、同様に防水処理が必要です。
- ダブルクローズ機構は、扉を閉じる際の衝突音や跳ね返りを軽減する機構であり、指挟みを防止する機構ではありません。
- ダブルクローズ機構は、引戸引込み時の補助機構です。扉重量、枠の施工状態、室温の変化、レールや吊車のキズ、摩耗、異物の付着などによって、扉の引込み速度に差が生じることをご理解の上、ご使用ください。  
なお、異物が付着したまま長期間ご使用されますと、吊車やレールの摩耗の原因となり、正常に引込まなくなりますので、こまめに清掃を行ってください。
- 引戸を勢いよく閉めると、減速せずに枠に当たったり、戸先の跳ね上がりが発生することがあります。  
開閉動作はゆっくり静かに行ってください。
- ダブルクローズ機構が作動する際、「カシャッ」という音が発生します。
- 引戸を開けてから 50 mm 程度までの間、開閉操作が若干重く感じることがあります。(約 2kg)
- ダブルクローズ機構やレールへ潤滑油などを塗布する行為は、部品の破損につながる危険な行為ですので絶対に行わないでください。**
- 施工完了後、説明書の方法通り、調整が行われていることを確認してください。  
調整不良は操作不良や異常音の原因になります。
- 施工完了後は、清掃を行い、ゴミ、異物、汚れがないことを確認してください。

## お願い

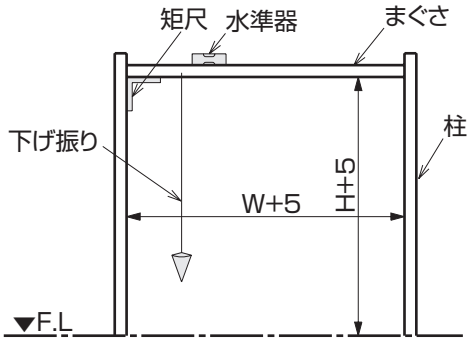
指定箇所の接着は確実に行ってください。  
接着が不十分ですと、**敷居の音鳴りの原因**となります。

※接着剤として別途ご用意ください。

**敷居レール用…ゴム系接着剤**  
**中方立・ケーシングの取付…木工用ボンド**



## ■開口部の確認



開口寸法は、商品W、H寸法より  
5mm大きく設定（クリアランス分）

### 枠取付精度

枠取付精度が下記寸法以下になっているか確認し調整してください。  
下記寸法を超えると外観上のチリ寸法不一致、明かり漏れ、  
開閉・走行の不具合など商品本来の性能が発揮されません。

●枠のソリ(フクレ) ●枠のソリ(ツツミ) ●枠の対角差 単位：mm

$L_2 - L_1$	A
2	1

$L_1 - L_2$	B
2	1

$L_1 - L_2 = C$

C
3

$L_1 - L_2$	D
2	2

$L_2 - L_1$	E
2	2

F
2


G1
1







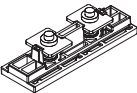
G2
1

室外 室内

## 同梱一覧

■ 枠ユニット ラフォレスタ スクリーンパーティション

姿図								
品名	上枠	上レール	たて枠	半たて枠	中方立	上レールカバー	たて枠カバー	
品番	—	—	—	—	—	<b>3K-22998</b>	<b>K-29302</b>	
個数	引違い戸	2枚建	1	1	2	—	—	
		3枚建	1	1	2	—	—	
		4枚建	1	1	2	—	—	
	片引き戸	1枚建	1	1	1	1	1	2
		2枚建	1	1	1	1	1	2
		3枚建	1	1	1	1	1	2
	引分け戸	1	1	—	2	2	2	—
片引込み戸(ラフォレスタのみ)	1	1	1	1	2	2	—	
備考								

姿図								
品名	固定片	スプーンねじ (φ3.8×65)	枠調整ねじ (φ4.2×65)	丸木ねじ (φ3.5×40)	戸当りキャップ	穴塞ぎシール	上レールストッパー	
品番	<b>2K-33286</b>	<b>2K-18782</b>	<b>3K-14395</b>	<b>3K-19921</b>	<b>2K-33289</b>	<b>K-45740</b>	<b>2K-38301</b>	
個数	引違い戸	2枚建	4	—	8~12	4~12	8~12	—
		3枚建	4	—	8~12	9~30	6	—
		4枚建	4	—	8~12	10~22	8~12	—
	片引き戸	1枚建	3	1	8~12	2~7	8~12	—
		2枚建	3	1	8~12	6~20	10~12	—
		3枚建	3	1	8~12	20~39	13~15	—
	引分け戸	2	2	8~12	5~11	8~12	—	
片引込み戸(ラフォレスタのみ)	3	2	8~12	3~6	4~6	1		
備考※	枠組立用	中方立組立用	たて枠取付用	上枠取付用				
	枠組立用ねじ袋		枠取付用ねじ袋					





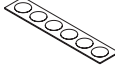
姿図			
品名	モヘア		
品番	<b>K-28973</b>		
個数	引違い戸	2枚建	—
		3枚建	—
		4枚建	—
	片引き戸	1枚建	—
		2枚建	—
		3枚建	—
	引分け戸	—	
片引込み戸(ラフォレスタのみ)	1		
備考			

※：サイズにより、同梱仕様が記載と異なる場合があります。



# 4 同梱一覧

## ■ 枠ユニット(集合住宅) ラフォレスタ スクリーンパーティション

姿図	—		—	—	—	—	 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px; color: red;">変更</span>	
品名	上枠		上レール	たて枠	半たて枠	中方立	上レールカバー	スプーンねじ (φ3.8×65)
品番	—		—	—	—	—	<b>3K-22998</b>	<b>2K-18782</b>
個数	引違い戸	2枚建	1	1	2	—	—	2
	片引き戸	1枚建	1	1	1	1	1	2
備考※	—		—	—	—	—	—	枠組立用 枠組立用ねじ袋

姿図					
品名	スプーンねじ (φ3.8×65)	トラスタッピンねじ1種 (φ4×30)	スプーンねじ (φ3.8×38)	戸当りキャップ	穴塞ぎシール
品番	<b>2K-18782</b>	<b>AM-4030</b>	<b>2K-18782</b>	<b>2K-33289</b>	<b>K-45740</b>
個数	引違い戸	2枚建	—	8~12	8~12
	片引き戸	1枚建	1	4~6	8~12
備考※	中方立組立用 枠組立用ねじ袋		上枠取付用	たて枠取付用	枠取付用ねじ袋

## ■ ケーシングユニット ラフォレスタ スクリーンパーティション






品名		
品名	横ケーシング	たてケーシング
個数	2	4
備考	たてケーシング上部加工済、ラフカット材	

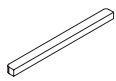
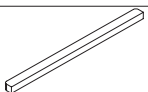




## ■ 敷居ユニット ラフォレスタ スクリーンパーティション

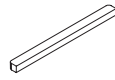
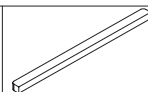



		埋込敷居						
姿図	—		—					
品名	敷居		敷居レール	トラスタッピンねじ1種 (φ4×20)	戸じゃくり スペーサ	戸じゃくり スペーサ	戸じゃくり スペーサ	ライナー
品番	—		—	<b>AM-4020</b>	<b>2K-38213</b>	<b>2K-38214</b>	<b>2K-38215</b>	<b>K-28946</b>
個数	引違い戸	2枚建	1	2	7~9	2	—	—
		3枚建	1	3	8~12	2	—	—
		4枚建	1	2	10~14	2	—	—
	片引き戸	1枚建	1	1	5~8	2	—	—
		2枚建	1	2	8~12	1	1	—
		3枚建	1	3	9~13	1	—	1
	引分け戸	1	1	1	5~8	2	—	—
備考※	—		—	敷居取付用	埋込敷居取付用ねじ袋			

※：サイズにより、同梱仕様が記載と異なる場合があります。





**■敷居ユニット**    **ラフォレスタ**    **スクリーンパーティション**

		薄敷居							
姿図		—	—						
品名		敷居	敷居レール	スプーンねじ (φ3.8×57)	裏板	トラスタッピンねじ1種 (φ4×20)	スプーンねじ (φ3.8×38)	戸じゃくり スペーサ	
品番		—	—	<b>2K-18782</b>	<b>5K-18546</b>	<b>AM-4020</b>	<b>2K-18782</b>	<b>2K-38213</b>	
個数	引違い戸	2枚建	1	2	4	—	—	3~5	2
		3枚建	1	3	4	—	—	3~8	2
		4枚建	1	2	4	—	—	6~10	2
	片引き戸	1枚建	1	1	3	1	2	3~5	2
		2枚建	1	2	3	1	2	4~8	1
		3枚建	1	3	3	1	2	5~9	1
	引分け戸		1	1	2	2	4	6~10	2
備考※				枠組立用		中方立組立用		敷居取付用	
				薄敷居組立用ねじ袋			薄敷居取付用ねじ袋		

		薄敷居		直付敷居					
姿図				—					
品名		戸じゃくり スペーサ	戸じゃくり スペーサ	敷居	敷居カバー	敷居カバー	皿木ねじ (φ3.1×20)	戸じゃくり スペーサ	
品番		<b>2K-38214</b>	<b>2K-38215</b>	—	<b>2K-71549</b>	<b>2K-71550</b>	<b>WF-3120</b>	<b>2K-38213</b>	
個数	引違い戸	2枚建	—	—	1	2	10~14	2	
		3枚建	—	—	1	2	20~32	2	
		4枚建	—	—	1	1	2	16~24	2
	片引き戸	1枚建	—	—	1	—	2	10~16	2
		2枚建	1	—	1	1	2	12~20	1
		3枚建	—	1	1	2	2	23~35	1
	引分け戸		—	—	1	—	2	16~24	2
備考※		薄敷居取付用ねじ袋			レール中間部用	レール端部用	敷居取付用	直付敷居取付用ねじ袋	

		直付敷居					
姿図							
品名		戸じゃくり スペーサ	戸じゃくり スペーサ	端部キャップ	端部キャップ	端部キャップ	
品番		<b>2K-38214</b>	<b>2K-38215</b>	<b>2K-38302</b>	<b>2K-38303</b>	<b>2K-38304</b>	
個数	引違い戸	2枚建	—	—	2	—	
		3枚建	—	—	—	2	
		4枚建	—	—	—	2	—
	片引き戸	1枚建	—	—	2	—	—
		2枚建	1	—	—	2	—
		3枚建	—	1	—	—	2
	引分け戸		—	—	2	—	—
備考※		直付敷居取付用ねじ袋					

**上吊りタイプ**

		専用床見切(アルミ)					
姿図		—	—				
品名		敷居	下枠カバー	トラスタッピンねじ1種 (φ4×20)	皿タツピンねじ (φ4×25)	戸じゃくり スペーサ	ライナー
品番		—	—	<b>AM-4020</b>	<b>AF-4025</b>	<b>2K-38213</b>	<b>K-28946</b>
個数	引違い戸	2枚建	1	2	7~9	4	2
	片引き戸	1枚建	1	1	5~7	2	2
	引込み戸	1枚建	1	1	5~7	2	2
備考※				敷居取付用	下枠取付用	床見切取付用ねじ袋	

※：サイズにより、同梱仕様が記載と異なる場合があります。

# 6 同梱一覧

## ■引戸 部品箱 ラフォレスタ

### ラウンドレールタイプ

ユニット数	引違い戸			片引き戸			引分け戸
	2枚建	3枚建	4枚建	1枚建	2枚建	3枚建	
個数	MVH-B▲1	—	1	—	1	—	1
	MVH-B▲2	1	1	2	—	1	1

姿図							
品名	上ガイド	引戸上小口キャップ	上レール端部キャップ	トラスタッピンねじ1種 (φ4×40)	ダブルクローズ機構本体		
品番	2K-38204	2K-38223	2K-38268	AM-4040	5K-18058		
個数	MVH-B▲1	2	2	1	1	1	—
	MVH-B▲2	4	4	2	2	2	—
備考			※1	※1 上レール端部キャップ取付用	ダブルクローズ仕様	ダブルクローズ仕様	

※1：4枚引違いの場合、総数から2個余ります。

### 上吊りタイプ 変更

ユニット数	引違い戸			片引き戸			引分け戸 <sup>※2</sup>	片引込み戸
	2枚建	3枚建 <sup>※2</sup>	4枚建 <sup>※2</sup>	1枚建	2枚建 <sup>※2</sup>	3枚建 <sup>※2</sup>		
個数	MWH-B▲1	—	1	—	1	—	—	—
	MWH-B▲2	1	1	2	—	1	1	—
	MWM-B▲1	—	—	—	—	—	—	1
	MWH-M▲2	—	—	—	2	1	—	—
	MWH-M▲3	—	4	4	—	1	3	2

※2：マグネットガイド仕様（床付ガイドピンを使用する障子と構造が異なるため、専用障子の手配が必要です）。

姿図								
品名	吊車	引戸上小口キャップ	上レール端部キャップ	トラスタッピンねじ1種 (φ4×40)	ダブルクローズ機構本体	振れ止めストッパー	床付ガイドピン	マグネットガイド
品番	2K-38205	2K-38206	2K-38268	AM-4040	5K-18058	5K-18059	5K-18057	2K-39205
個数	MWH-B▲1	2	2	1	1	1	1	—
	MWH-B▲2	4	4	2	2	2	2	—
	MWM-B▲1	2	2	1	1	1	1	—
	MWH-M▲2	—	—	—	—	—	—	2
	MWH-M▲3	—	—	—	—	—	—	3
備考				上レール端部キャップ取付用	ダブルクローズ仕様	ダブルクローズ仕様	取付ねじ同梱 <sup>※3,5</sup>	取付ねじ同梱 <sup>※4</sup>

※3：床付ガイド・マグネットガイド仕様共通です。

※4：3・4枚引違い、2・3枚片引き、引分け戸の場合、マグネットガイド仕様となり床付ガイドピンの部品が余ります。

※5：スクリーンパーティションには使用しません。

## ■後付大型バーハンドルユニット ラフォレスタ ※6

姿図					
品名	ハンドル台座	ハンドル台座	バー引手	舟底引手	
品番	6K-10349	6K-10350	6K-10351	6K-10352	
個数	両面引手	1	1	2	—
	片面引手	1	—	1	1
備考	オス側 取付ねじ同梱	メス側	取付ねじ同梱	メス側	

※6：専用障子の手配が必要です。

## ■引残しストッパー (オプション)

姿図	
品名	引残しストッパー
品番	4K-14654
個数	1
備考	

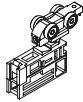


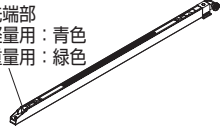


**錠ユニット(オプション)** **ラフォレスタ**

錠ユニット	間仕切り錠	シリンダー錠	表示錠	チャイルドロック
品番	—	—	—	—
個数	1	1	1	1

**引戸 部品箱** **スクリーンパーティション**
**ラウンドレールタイプ**

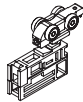



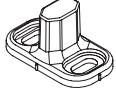

ユニット数	引違い戸			片引き戸			引分け戸
	2枚建	3枚建	4枚建	1枚建	2枚建	3枚建	
AVH-S-****-□□-▲▲▲1	2	2	3	1	1	1	1
AVH-S-****-□□-▲▲▲2	—	1	—	—	1	2	—
AVH-S-****-□□-▲▲▲3	—	—	1	—	—	—	1

姿図					
品名	上ガイド	上レール端部キャップ	トラスタッピンねじ1種(φ4×40)	ダブルクローズ機構本体	
品番	<b>2K-38204</b>	<b>2K-38268</b>	<b>AM-4040</b>	<b>5K-18611</b> (軽量用) <b>5K-18058</b> (重量用)	
個数	AVH-S-****-□□-▲▲▲1	2	1	1	—
	AVH-S-****-□□-▲▲▲2	2	1	1	—
	AVH-S-****-□□-▲▲▲3	2	—	—	1
備考		※	上レール端部キャップ取付用 ※	ダブルクローズ仕様 (障子重量により異なる)	ダブルクローズレス仕様

※：4枚引違いの場合、総数から2個余ります。

**上吊りタイプ**

ユニット数	引違い戸	片引き戸
	2枚建	1枚建
個数 AWH-S-****-□□-▲▲▲1	2	1
備考		

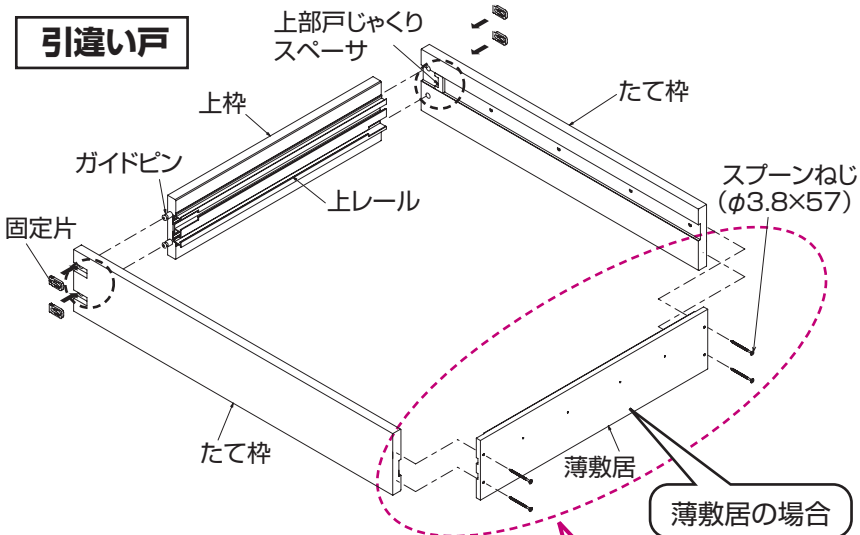
姿図						
品名	吊車	上レール端部キャップ	トラスタッピンねじ1種(φ4×40)	ダブルクローズ機構本体	床付ガイドピン	薄バインド木ねじ(φ3.8×20)
品番	<b>2K-38205</b>	<b>2K-38268</b>	<b>AM-4040</b>	<b>5K-18058</b>	<b>2K-38299</b>	<b>WS-3820</b>
個数 AWH-S-****-□□-▲▲▲1	2	1	1	1	—	1
備考			上レール端部キャップ取付用	ダブルクローズ仕様	ダブルクローズレス仕様	床付けガイドピン取付用

**錠ユニット(オプション)** **スクリーンパーティション**

錠ユニット	間仕切り錠	表示錠
品番	<b>5K-18612</b>	<b>5K-18655</b>
個数	1	1

## 1. 枠の組立

- 組立て前にたて枠・半たて枠側に上部戸じゃくりスペーサがついていることを確認してください。
- 上枠、たて枠の戸じゃくり溝を合わせて組み合わせてください。



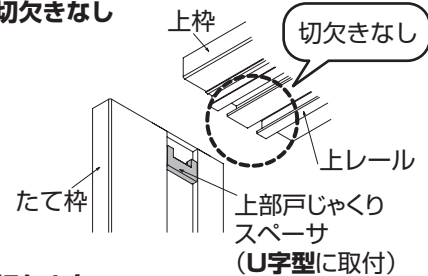
### お願い

組立後、持ち運ぶ際などコーナー部に無理な力をかけないように十分注意してください。コーナー部が破損する原因になります。

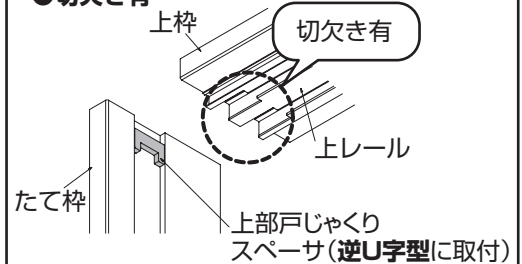
### 〈引違い戸4枚建の場合〉

たて枠と上枠の向きに合せて組立てください。

#### ●切欠きなし



#### ●切欠き有



### お願い

枠と皿頭がフラットになるまで締付けてください。組立不良の原因となります。

ねじ浮き 締めすぎ



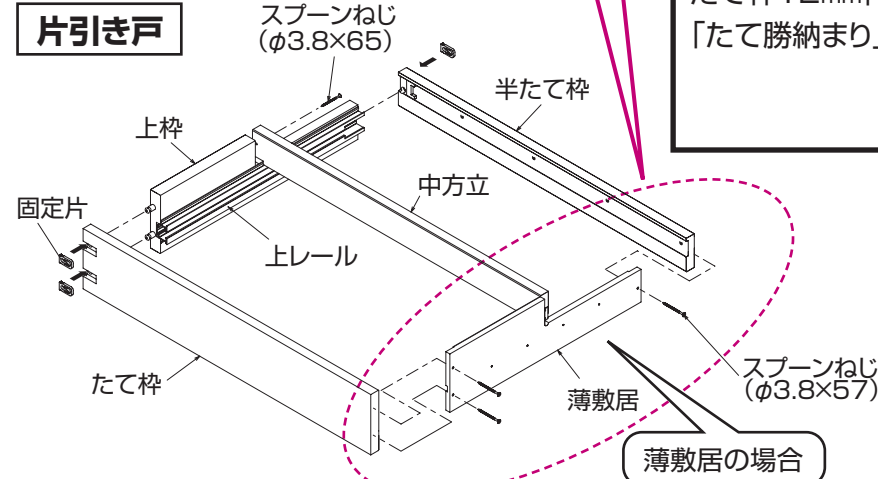
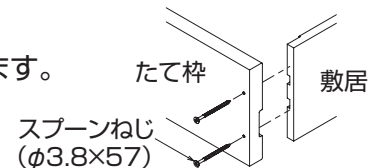
### 注意

〈薄敷居の場合〉  
たて枠と薄敷居の組合せ部分にすき間が生じないようにしてください。

### 〈薄敷居のフロア直置き納まりの場合(オプション)〉

たて枠12mm伸ばしで

「たて勝納まり」となります。

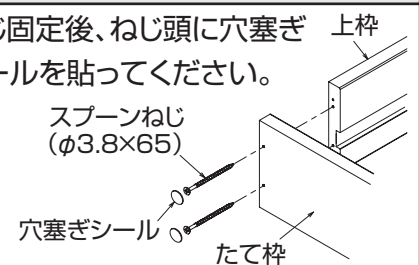


### 集合住宅の場合

ねじ固定後、ねじ頭に穴塞ぎシールを貼ってください。

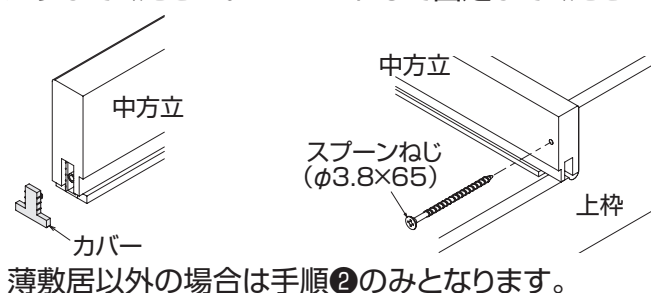
スプーンねじ (φ3.8×65)

穴塞ぎシール

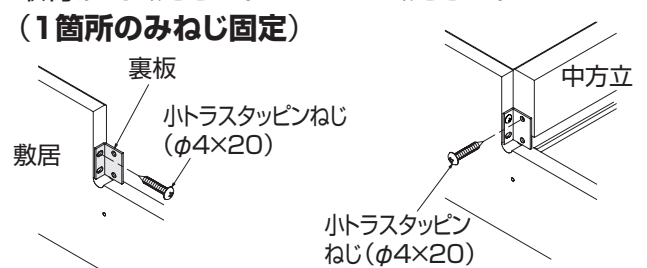


### 中方立の取付

- ① 中方立下部のカバーをはずしてください。
- ② 上枠に中方立上部をねじで固定してください。
- ③ 薄敷居に裏板を取付けてください。(1箇所のみねじ固定)
- ④ 中方立を固定してください。



薄敷居以外の場合は手順②のみとなります。



## 2. 埋込敷居の床貼込み寸法

### お願い

敷居下部下地材を段差がないように全面に入れ、上からの加重で沈み込まないように補強ください。

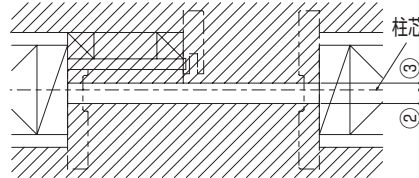
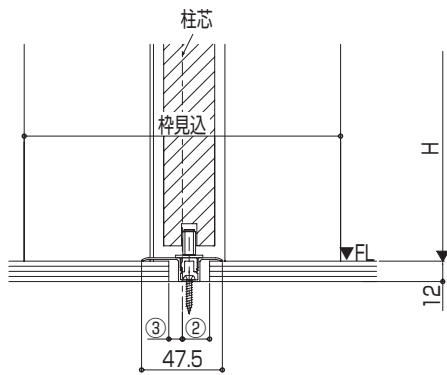
<p>引違い戸(2・4枚建)</p>			<table border="1"> <thead> <tr> <th>枠タイプ</th> <th>枠見込</th> <th>①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">ノンケーシング (在来・2X4)</td> <td>156</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>171</td> <td>55.5</td> </tr> <tr> <td>186</td> <td>63</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ケーシング (在来・2X4)</td> <td>110</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>140</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ノンケーシング (集合住宅用)</td> <td>90</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>110</td> <td>25</td> </tr> </tbody> </table>	枠タイプ	枠見込	①	ノンケーシング (在来・2X4)	156	48	171	55.5	186	63	ケーシング (在来・2X4)	110	25	140	40	ノンケーシング (集合住宅用)	90	15	110	25								
枠タイプ	枠見込	①																													
ノンケーシング (在来・2X4)	156	48																													
	171	55.5																													
	186	63																													
ケーシング (在来・2X4)	110	25																													
	140	40																													
ノンケーシング (集合住宅用)	90	15																													
	110	25																													
<p>引違い戸(2枚建) 上吊りタイプ</p>	<p>上吊りタイプの場合、専用床見切(アルミ)が必要です。</p>		<table border="1"> <thead> <tr> <th>枠タイプ</th> <th>枠見込</th> <th>①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">ノンケーシング (在来・2X4)</td> <td>156</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>171</td> <td>55.5</td> </tr> <tr> <td>186</td> <td>63</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ケーシング (在来・2X4)</td> <td>110</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>140</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ノンケーシング (集合住宅用)</td> <td>90</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>110</td> <td>25</td> </tr> </tbody> </table>	枠タイプ	枠見込	①	ノンケーシング (在来・2X4)	156	48	171	55.5	186	63	ケーシング (在来・2X4)	110	25	140	40	ノンケーシング (集合住宅用)	90	15	110	25								
枠タイプ	枠見込	①																													
ノンケーシング (在来・2X4)	156	48																													
	171	55.5																													
	186	63																													
ケーシング (在来・2X4)	110	25																													
	140	40																													
ノンケーシング (集合住宅用)	90	15																													
	110	25																													
<p>引違い戸(3枚建)</p>			<table border="1"> <thead> <tr> <th>枠タイプ</th> <th>枠見込</th> <th>①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ノンケーシング (在来・2X4)</td> <td>156</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td>ケーシング (在来・2X4)</td> <td>171</td> <td>36.5</td> </tr> <tr> <td>ノンケーシング (在来・2X4)</td> <td>186</td> <td>44</td> </tr> <tr> <td>ケーシング (在来・2X4)</td> <td>148</td> <td>25</td> </tr> </tbody> </table>	枠タイプ	枠見込	①	ノンケーシング (在来・2X4)	156	29	ケーシング (在来・2X4)	171	36.5	ノンケーシング (在来・2X4)	186	44	ケーシング (在来・2X4)	148	25													
枠タイプ	枠見込	①																													
ノンケーシング (在来・2X4)	156	29																													
ケーシング (在来・2X4)	171	36.5																													
ノンケーシング (在来・2X4)	186	44																													
ケーシング (在来・2X4)	148	25																													
<p>片引き戸・引分け戸</p>	<p><b>変更</b></p>	<p>片引き戸</p> <p>引分け戸</p>	<p>【片引き戸139枠見込】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>枠タイプ</th> <th>枠見込</th> <th>②</th> <th>③</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">ノンケーシング (在来・2X4)</td> <td>156</td> <td>31</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>171</td> <td>24</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>186</td> <td>16</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ケーシング (在来・2X4)</td> <td>110</td> <td>31</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>140</td> <td>31</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ノンケーシング (集合住宅用)</td> <td>90</td> <td>28.5</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>110</td> <td>31</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	枠タイプ	枠見込	②	③	ノンケーシング (在来・2X4)	156	31	0	171	24	0	186	16	8	ケーシング (在来・2X4)	110	31	0	140	31	0	ノンケーシング (集合住宅用)	90	28.5	0	110	31	0
枠タイプ	枠見込	②	③																												
ノンケーシング (在来・2X4)	156	31	0																												
	171	24	0																												
	186	16	8																												
ケーシング (在来・2X4)	110	31	0																												
	140	31	0																												
ノンケーシング (集合住宅用)	90	28.5	0																												
	110	31	0																												

## お願い

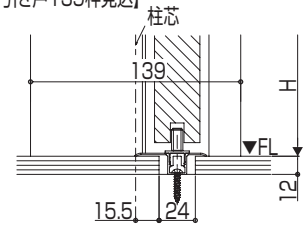
敷居下部下地材を段差がないように全面に入れ、上からの加重で沈み込まないように補強ください。

片引き戸 上吊りタイプ

上吊りタイプの場合、専用床見切(アルミ)が必要です。



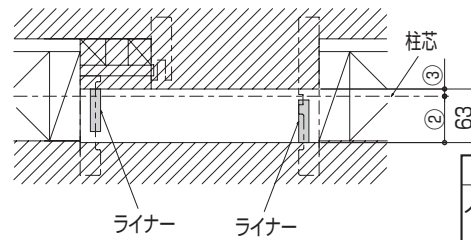
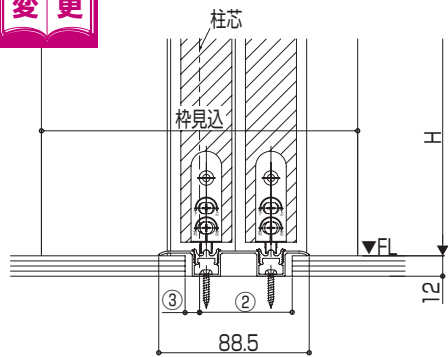
[片引き戸139枠見込]



枠タイプ	枠見込	②	③
ノンケーシング (在来・2X4)	156	31	0
	171	24	0
	186	16	8
ケーシング (在来・2X4)	110	31	0
	140	31	0
ノンケーシング (集合住宅用)	90	28.5	0
	110	31	0

変更

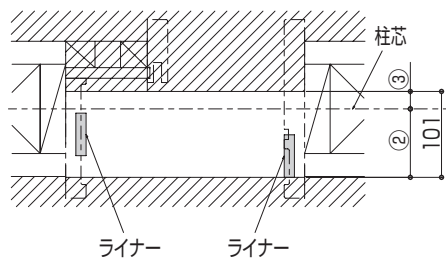
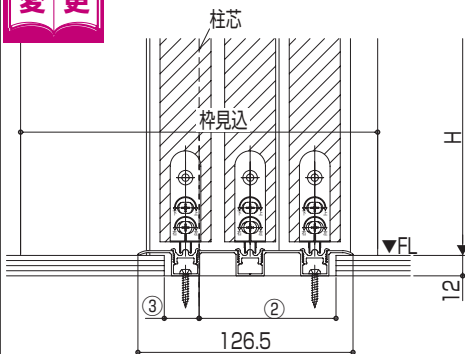
片引き戸(2枚建)



枠タイプ	枠見込	②	③
ノンケーシング (在来・2X4)	186	54.5	8.5
ケーシング (在来・2X4)	163	63	5

変更

片引き戸(3枚建)

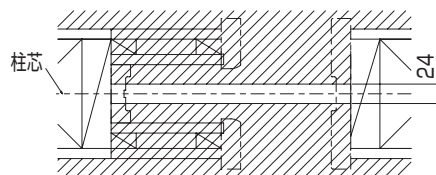
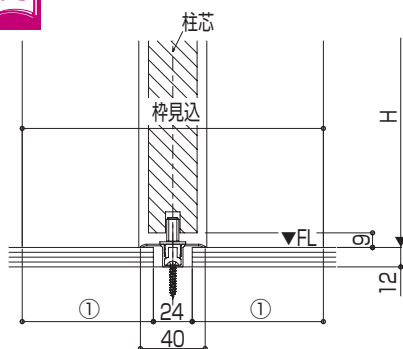


枠タイプ	枠見込	②	③
ノンケーシング (在来・2X4)	210	80.5	20.5
ケーシング (在来・2X4)	201	77	24

変更

上吊りタイプの場合、専用床見切(アルミ)が必要です。

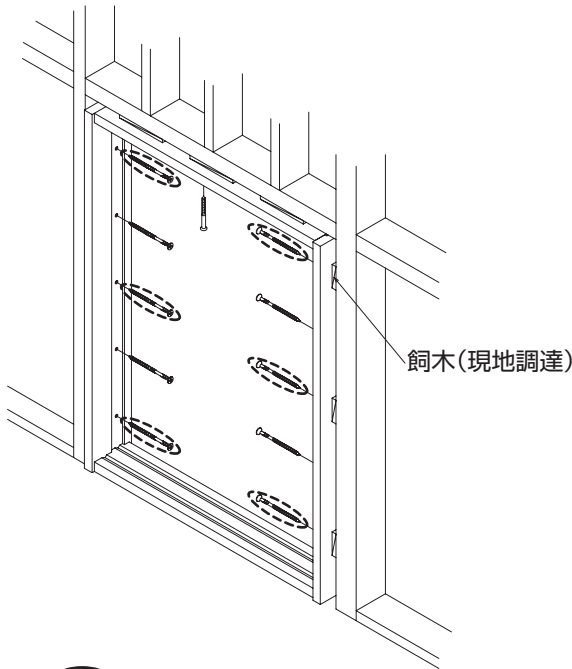
片引き込み戸 上吊りタイプ



枠タイプ	枠見込	①
ノンケーシング (在来・2X4)	156	58
	171	65.5
	186	73
ケーシング (在来・2X4)	140	50
ノンケーシング (集合住宅用)	139	49.5

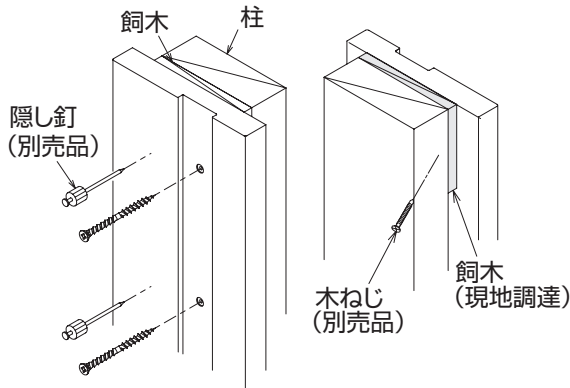
### 3. 枠の取付

- ① 上枠の仮固定
- ② 左右たて枠(各3箇所)の仮固定
- ③ 枠と柱のチリ調整(三方)
- ④ 飼木を入れ、たて枠の固定

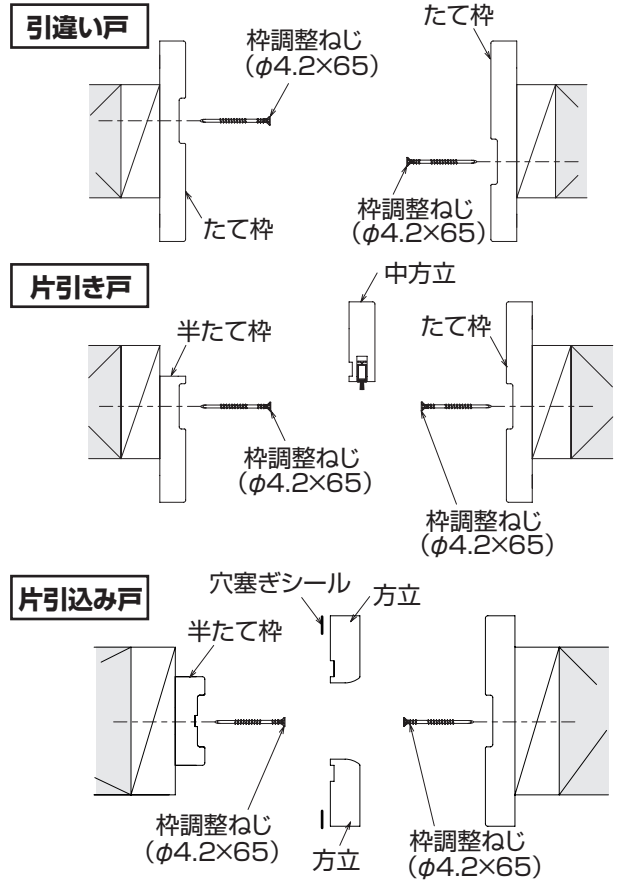


#### ポイント

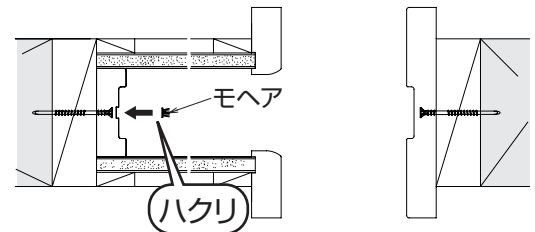
- 戸当り溝の下穴箇所からねじ止めしてください。
- ねじ止め箇所へは必ず飼木を入れてください。
- 枠見込みが大きいタイプは、隠し釘を利用するか、枠裏面より木ねじで取付け、枠を確実に固定してください。



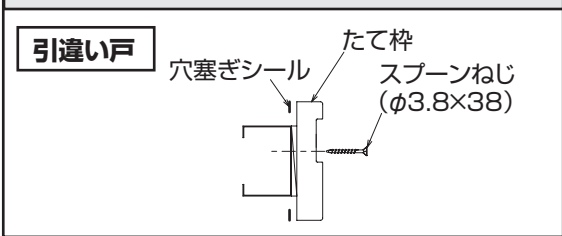
#### ● たて枠・半たて枠の取付



片引込み戸は半たて枠にモヘアが取付きます。小壁仕上げ前に取付けてください。



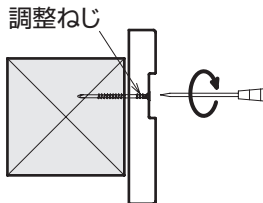
#### 集合住宅の場合<軽量鉄骨納まり>



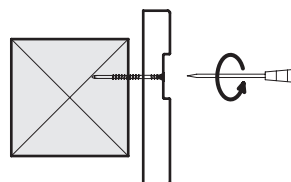
#### 枠と柱のチリ調整 (調整ねじの場合)

枠に、フクレ・つぶみのないように調整してください。

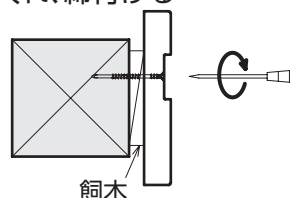
- ① 調整ねじをねじこむ



- ② 逆転調整



- ③ 飼木(現地調達)を入れ、締付ける



#### ポイント

正・逆転ねじのため抜こうとすると枠を破損します。

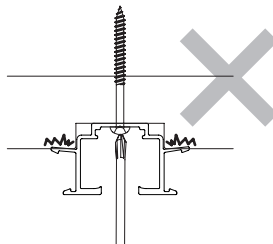


## 5 上枠・上レールの固定

上レール溝の下穴箇所から  
ねじ止めしてください。

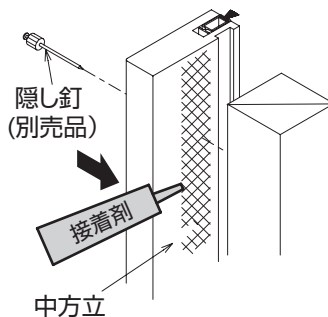
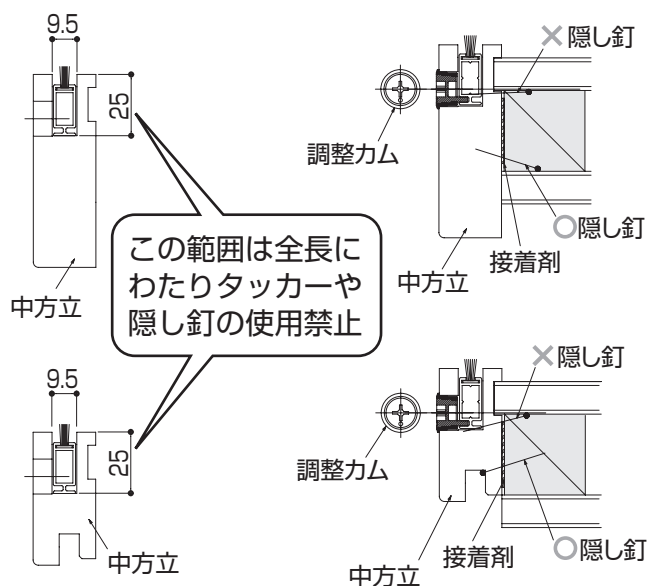
### 注意

上枠固定ねじを締め過ぎ  
ないように注意して  
ください。



## 6 中方立の取付

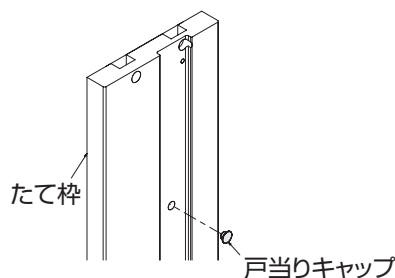
中方立の裏面に**木工用ボンド**(現地調達)を塗布し、隠し釘で固定してください。  
ゆがみ、ねじれ等がないように注意してください。



### お願い

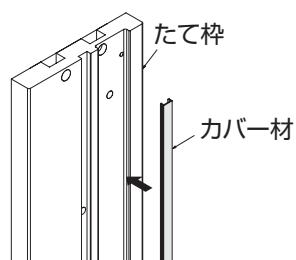
中方立には調整モヘア部品がついています。  
固定の際、タッカー、隠し釘等を部品に  
打たないでください。  
部品が破損し調整できなくなります。  
中方立の調整(P.29)を参照し、作動確認して  
ください。

## 7 戸当りキャップの取付



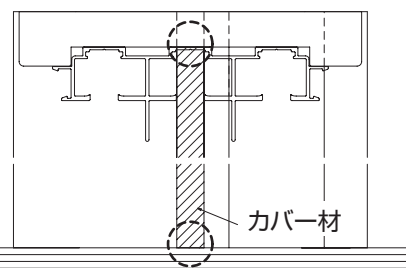
## 8 カバー材の取付

引違い戸3枚建  
片引き戸2、3枚建の場合

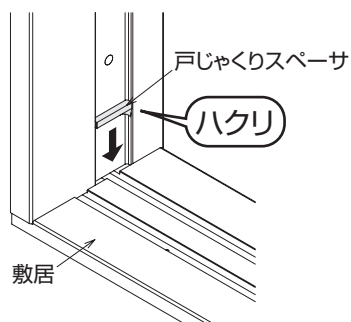


### ポイント

上下部に隙間がでないように  
取付けてください。

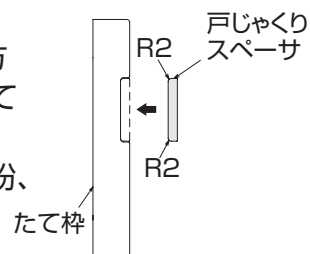


## 9 戸じゃくりスペーサの取付



### ポイント

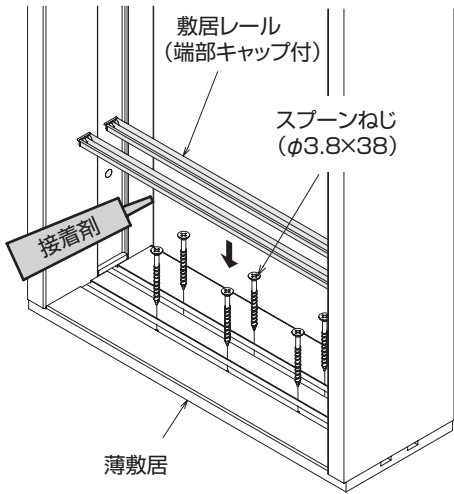
- 戸じゃくりスペーサはRの大きい方 (R2) をたて枠側に向けて取付けてください。
- 戸じゃくりスペーサ貼付け面の木粉、ほこり等を除去してください。



## 4. 敷居の取付

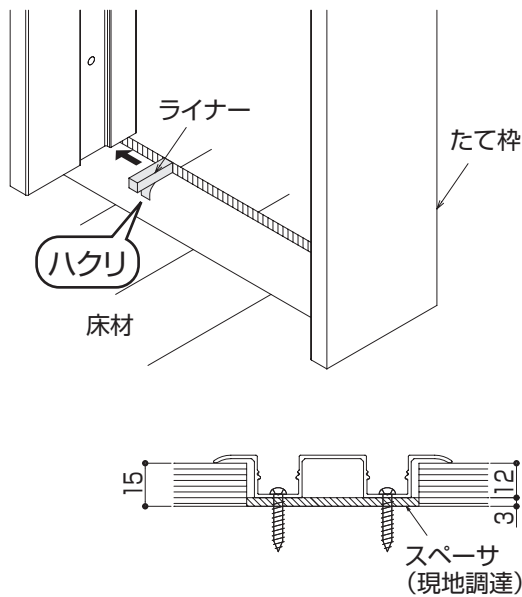
### ■薄敷居

#### 敷居レールの取付



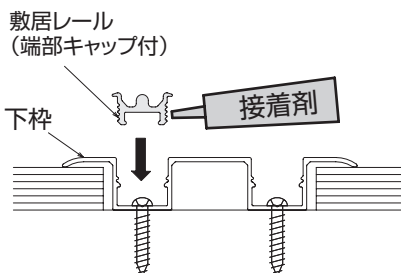
### ■埋込敷居

#### ① ライナーの取付



床材が15mmの場合は、下枠の下に3mmのスペーサを入れてからねじ止めしてください。

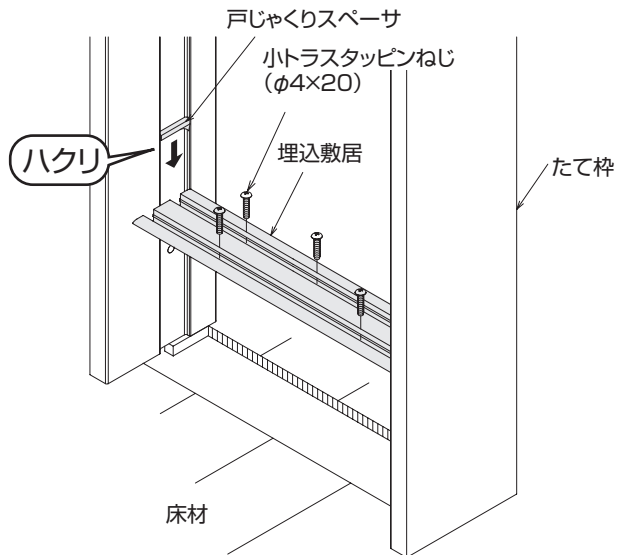
#### ③ 敷居レールの取付



#### 敷居レール取付時のお願い

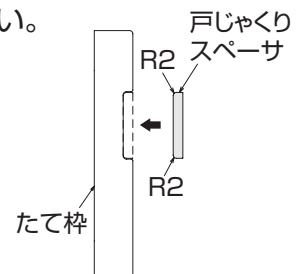
- 敷居レール両端に端部キャップが付いていることを確認してください。
- ゴム系接着剤** (現地調達) を塗布してください。
- 接着剤が敷居表面にはみ出した場合は、速やかに拭き取ってください。  
接着剤は硬化すると拭き取れなくなります。
- 入りにくい場合は、当て木の上から叩き込んでください。

#### ② 敷居、戸じゃくりスペーサの取付



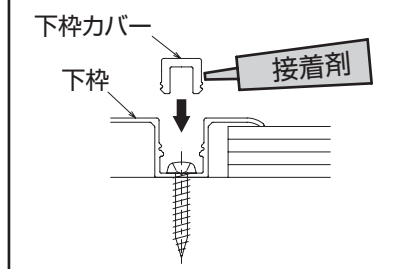
#### ポイント

- 戸じゃくりスペーサはRの大きい方(R2)をたて枠側に向けて取付けてください。
- 戸じゃくりスペーサ貼付け面の木粉、ほこり等を除去してください。



#### 上吊りタイプ

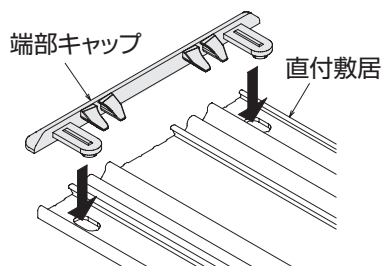
##### <床見切材を使用する場合>



## ■直付敷居

### ① 端部キャップの取付

直付敷居両端の長穴に端部キャップの突起部を差込み、取付けてください。

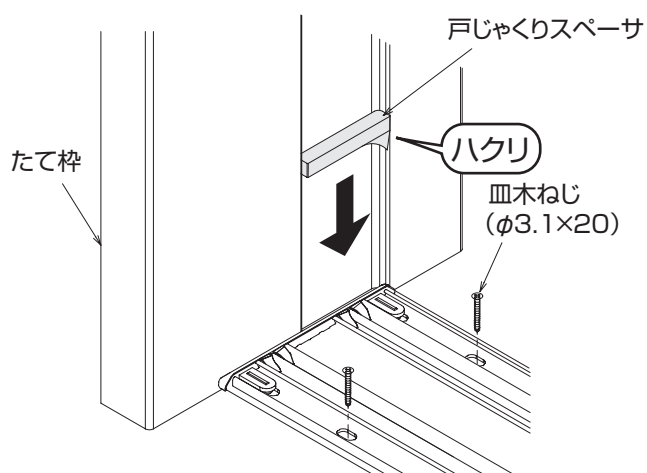


### お願い

両端に端部キャップが付いていることを確認してください。  
直付敷居取付け後に端部キャップは取付けできません。

### ② 直付敷居、戸じゃくりスペースの取付

下げ振り等を用いて上レールと直付敷居の軸を合わせ、直付敷居をねじで固定してください。

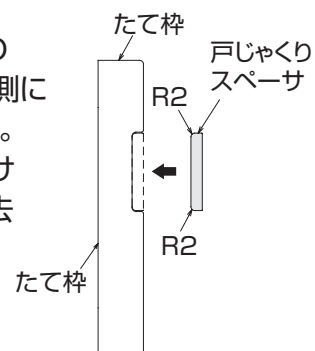


### お願い

- 敷居は中心から両端の順にねじ止めしてください。
- ねじは穴加工の中心からまっすぐに打ち、**締付け過ぎない**よう注意してください。
- 敷居施工時は床を清掃し、木粉、ほこり等を除去してください。

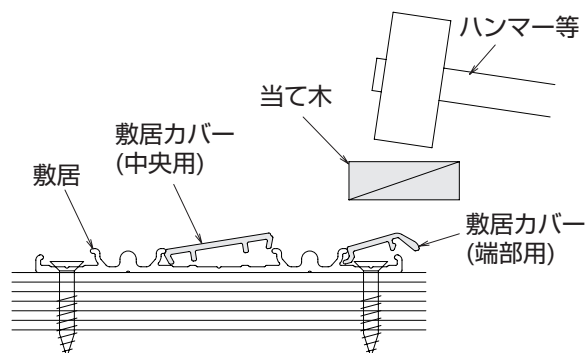
### ポイント

- 戸じゃくりスペースはRの大きい方(R2)をたて枠側に向けて取付けてください。
- 戸じゃくりスペース貼付け面の木粉、ほこり等を除去してください。



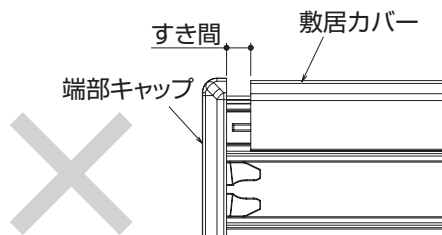
### ③ 敷居カバーの取付

当て木をして、木ハンマー等で敷居カバーを叩き込んでください。



### 注意

敷居カバーと直付敷居の位置を合わせ、すき間をなくして取付けてください。  
位置がずれた状態で敷居カバーを叩き込むと、端部キャップが破損するおそれがあります。





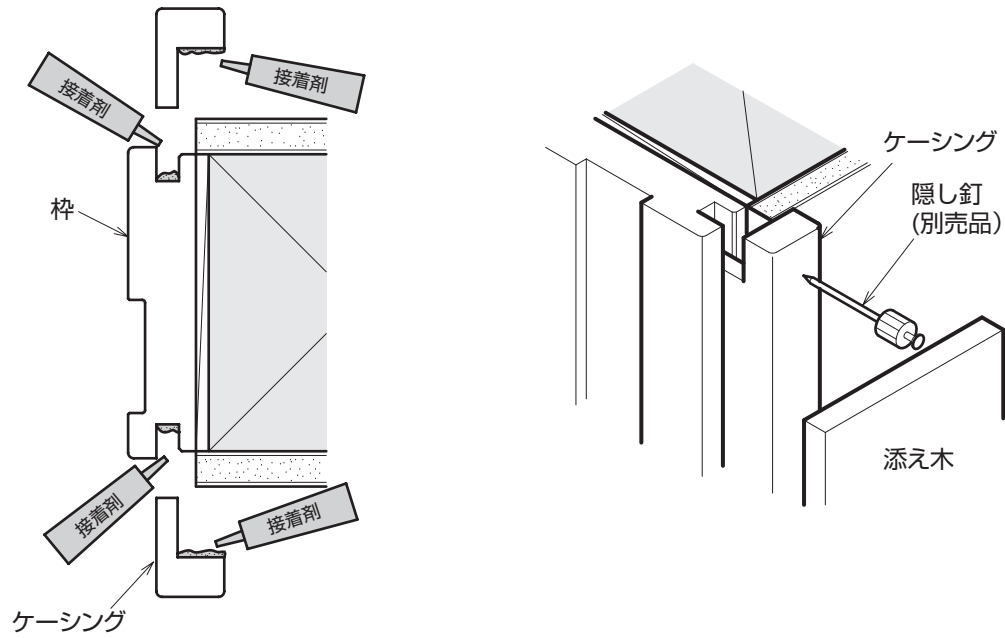
## 5. ケーシングの取付

### ① ケーシングの切断(現合切断)

たてケーシングは下端より切断してください。(上端は加工済み)

### ② ケーシングの取付

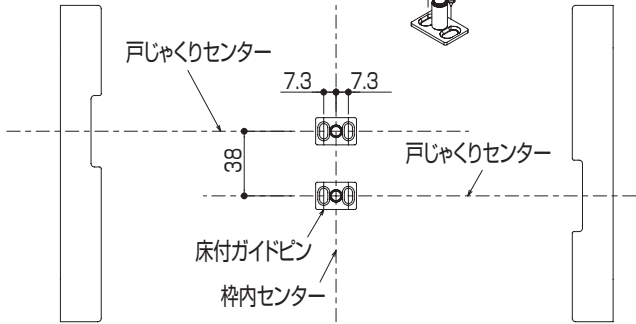
枠ケーシング溝、ケーシング裏面に**木工用ボンド**(現地調達)を塗布しケーシングを差込んでください。



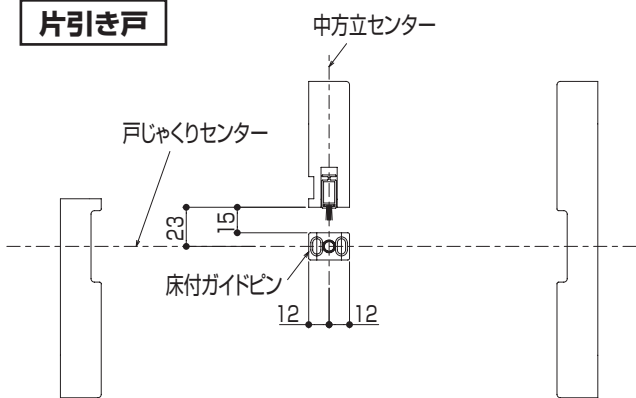
## 6. 床付ガイドピン、振れ止めストッパーの取付 **上吊りタイプ**

### ラフォレスタ

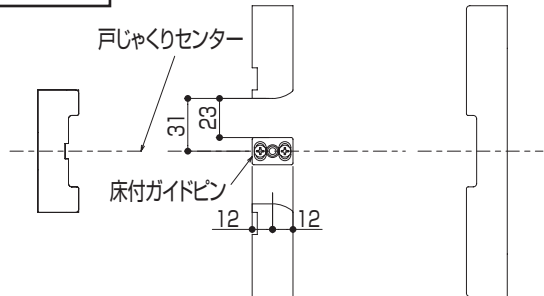
#### 引違い戸



#### 片引き戸



#### 片引込み戸

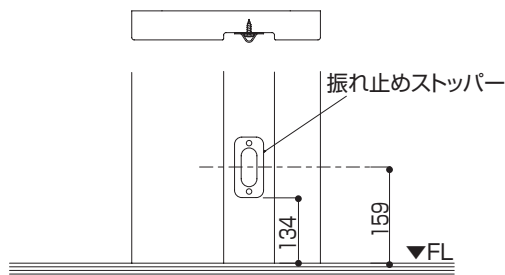


### <専用床見切材(アルミ)を使用する場合>

床付ガイドピン取付け用下穴は加工済みです。

### 振れ止めストッパーの取付

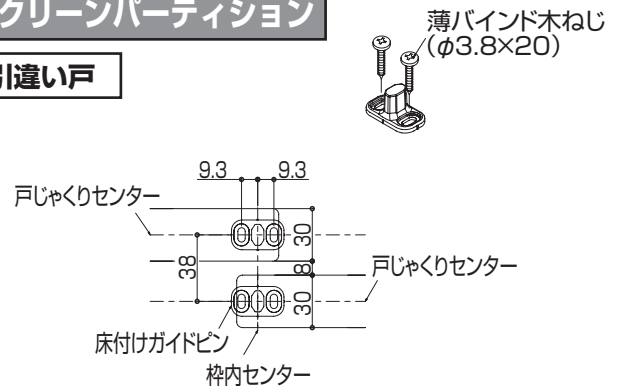
FL面から159mmの位置に振れ止めストッパーを取付けてください。



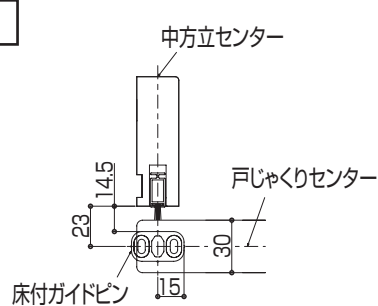
マグネットガイド仕様の場合も取付けてください。取付位置は(P.33)参照してください。

### スクリーンパーティション

#### 引違い戸



#### 片引き戸

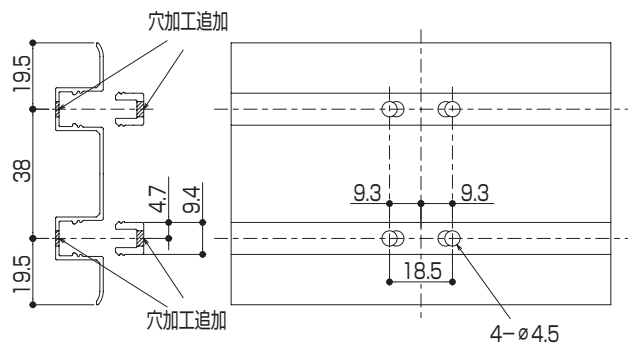


### <専用床見切材(アルミ)を使用する場合>

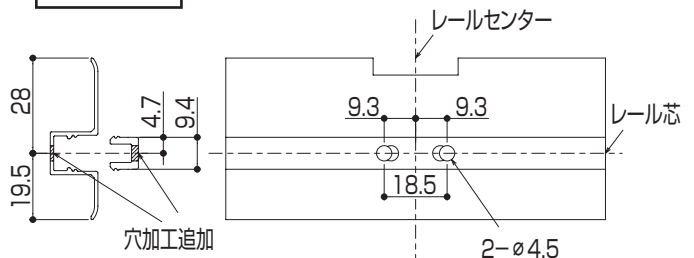
下図を参照し、床付ガイドピン取付け用の穴加工を追加してください。

取付けは専用床見切材に同梱の皿タッピンねじ(φ4×25)を使用してください。

#### 引違い戸(2枚建)



#### 片引き戸



## 7. マグネットガイドピンの取付 **上吊りタイプ**



### ラフォレスタ

#### ① マグネットガイドピン位置の算出

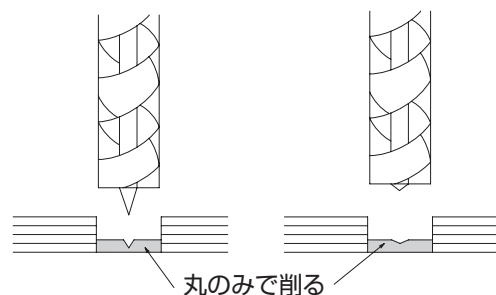
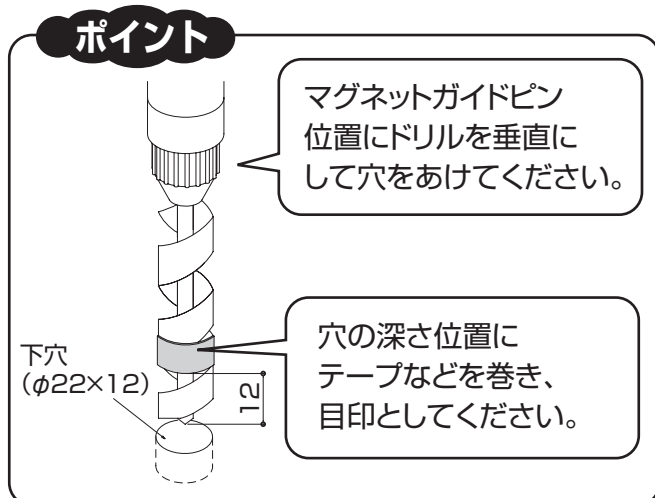
マグネットガイドピン位置を算出し、ケガいてください。

取付位置については、「**マグネットガイドピン取付位置一覧表**」(P.33)を参照してください。

#### ② 穴加工

床面にφ22、深さ12mmの加工穴をあけてください。

●フローリングが直貼りの場合は、途中まで掘り進め、残りは丸のみなどで削ってください。

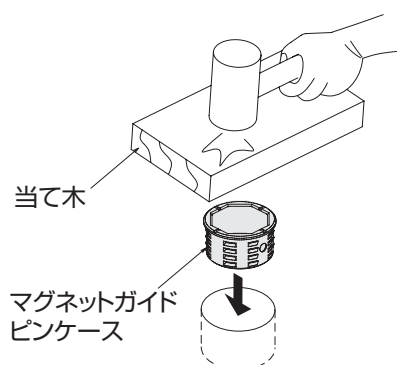


### 注意

床暖房の場合、深さ12mm以上掘込むと設備を破損するおそれがあります。

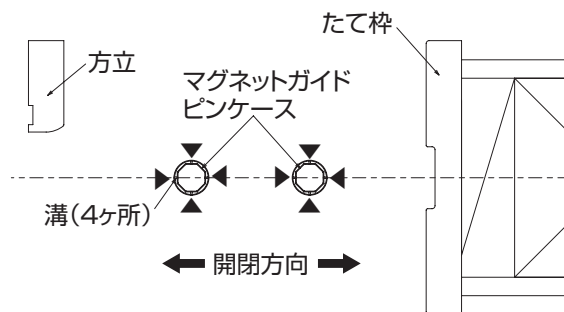
#### ③ マグネットガイドピンケースのはめ込み

加工穴の中のゴミを除去し、マグネットガイドピンケースをはめ込んでください。



### ポイント

マグネットガイドピンケースの内側は、八角形となっています。マグネットガイドピンケースの溝を開閉方向の向きに合わせてはめ込んでください。

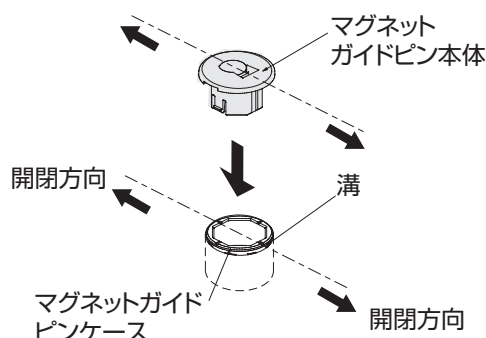


### 注意

- マグネットガイドピンケースを一度加工穴にはめ込むと取りはずすことができません。
- マグネットガイドピンケースを取付けの際は、直接ハンマーでたたかないでください。マグネットガイドピンケースが変形します。

#### ④ マグネットガイドピンの取付

マグネットガイドピン本体をマグネットガイドピンケースの八角形に合わせて取付けてください。

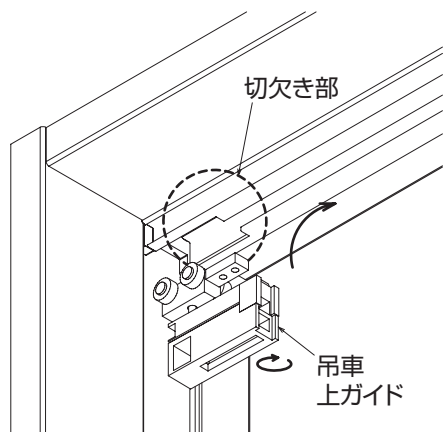


## 8. 上部の部品付



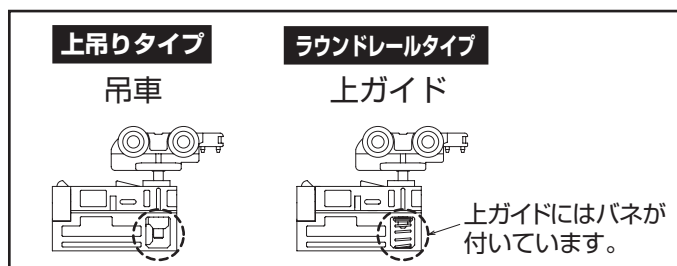
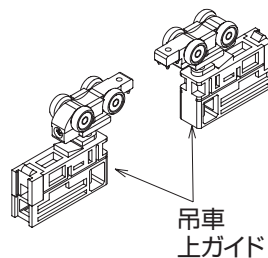
### ① 吊車・上ガイドの取付

上レール端部の切欠き部から吊車・上ガイドを挿入してください。



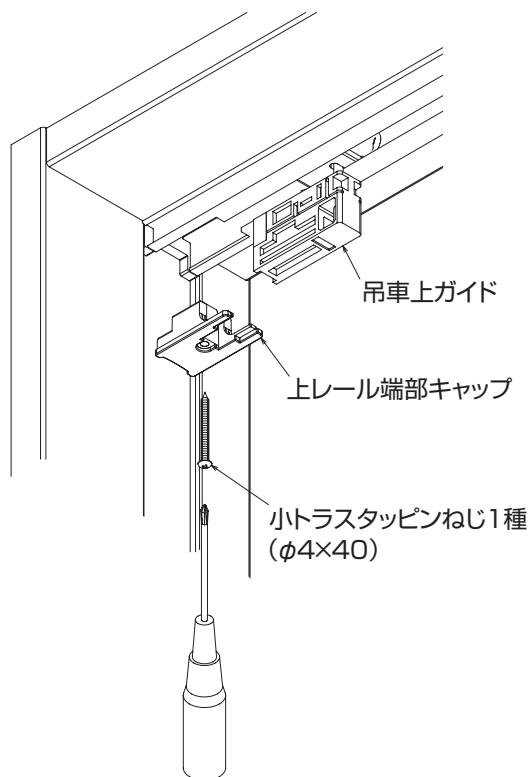
### 注意

引戸1枚に対して吊車・上ガイド先端が向き合うように挿入してください。



### ② 上レール端部キャップの取付

上レールの切欠き部に上レール端部キャップを取付けてください。



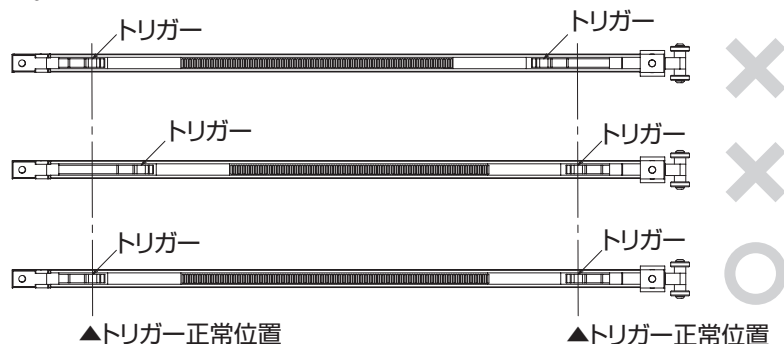
## 9. ダブルクローズ機構本体の取付

電動  
ドライバー  
使用禁止

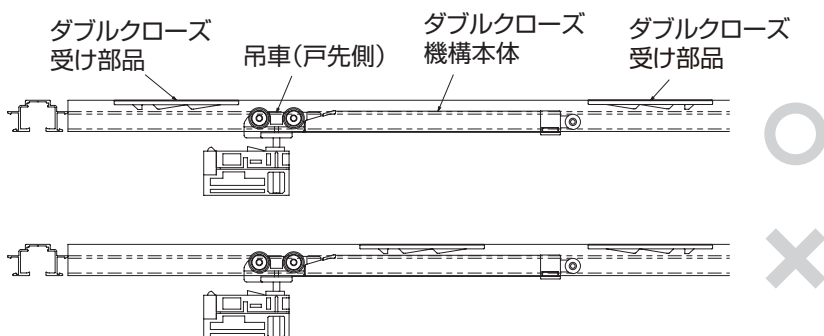


### 注意

- ダブルクローズ機構本体のトリガーが両端にあることを確認してください。  
万が一×の状態だった場合は、○の位置までトリガーを指で押してバネを引き伸ばしてください。

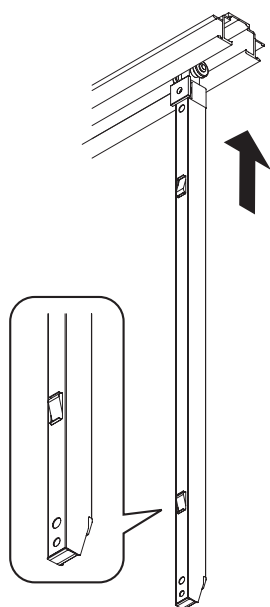


- ダブルクローズ受け部品を越えた位置でダブルクローズ機構本体を取付けないでください。  
必ず2つのダブルクローズ受け部品の間で取付けを行ってください。



ダブルクローズ機構本体は戸先側の吊車・上ガイドに連結します。

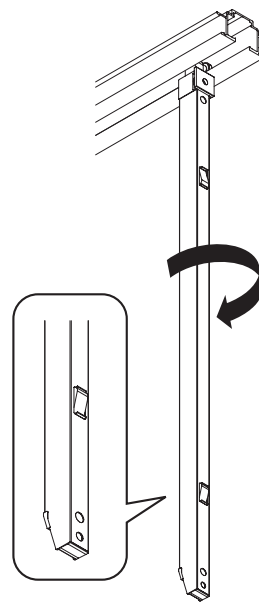
- ①上レールの溝にダブルクローズ機構本体を差込んでください。



### ポイント

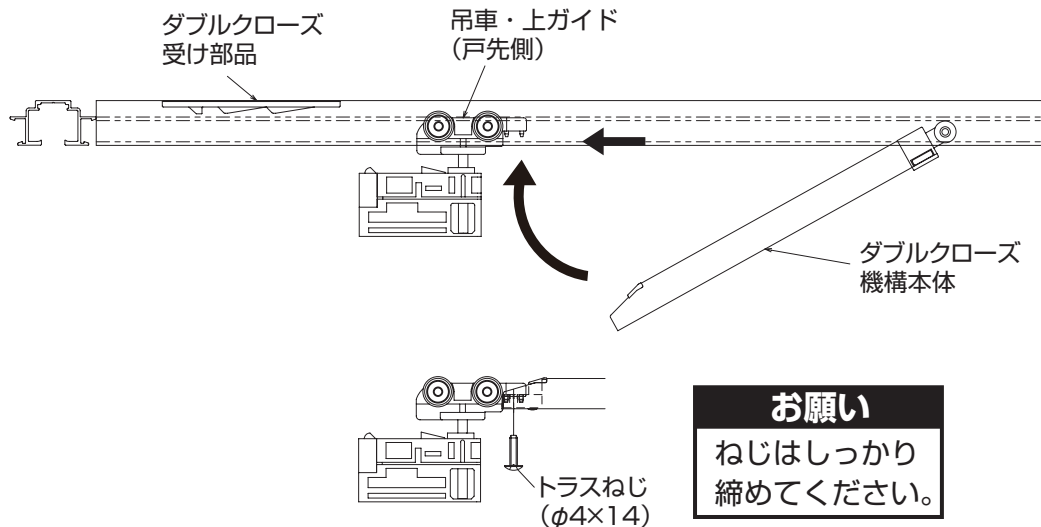
ダブルクローズ機構  
本体の向きを確認  
してください。

- ②ダブルクローズ機構本体を回転してください。



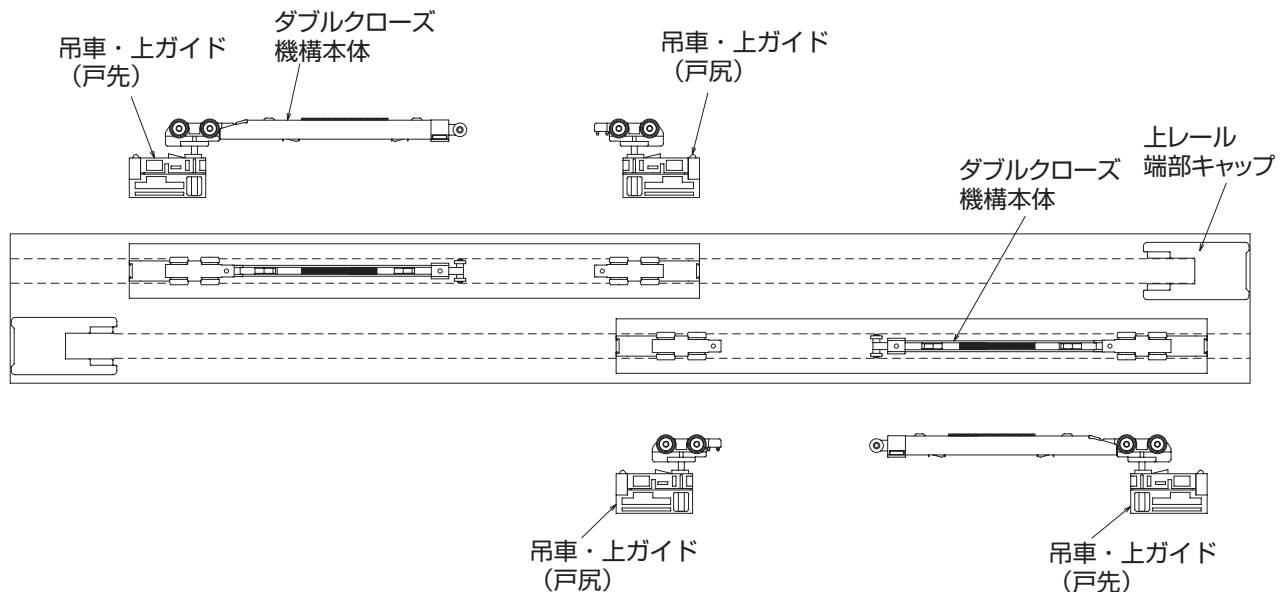


- ③ダブルクローズ機構本体を起し、戸先側の吊車・上ガイドにダブルクローズ機構本体をねじで連結してください。  
取付け位置については「ダブルクローズ受け部品取付位置一覧」(P.34)を参照してください。



## 〈取付位置〉

### 引違い戸(2枚建)の場合



## 注意

アイテムにより、ダブルクローズの取付け位置が戸先側でない場合があります。  
詳しくは「ダブルクローズ受け部品取付位置一覧」(P.34)を参照してください。

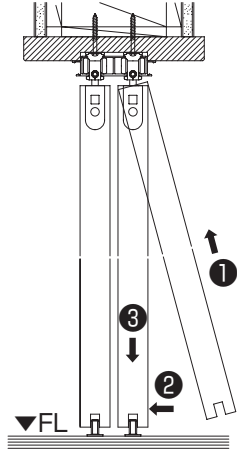
### 対象商品

- 引違い戸(3枚建、4枚建)
- 引分け戸
- 片引き戸・クロス障子

# 10. 引戸の吊込み

## 上吊りタイプ

### ①吊込み

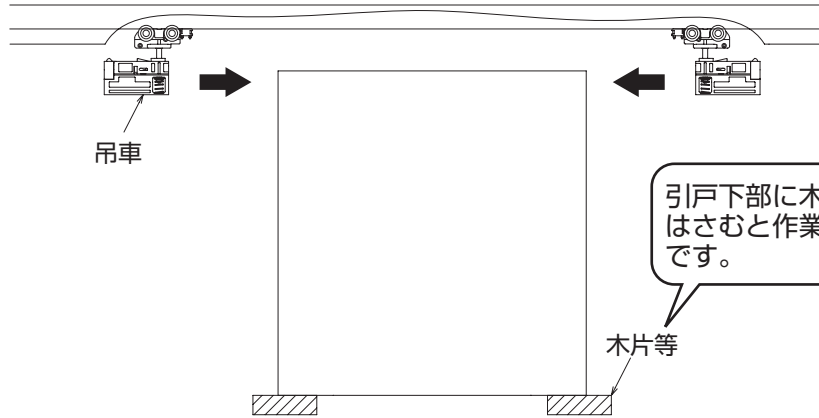


### ポイント

全ての引戸本体を同じ手順で吊込んでください。  
どの引戸本体からでも吊込みは可能です。

### ②吊車のはめ込み

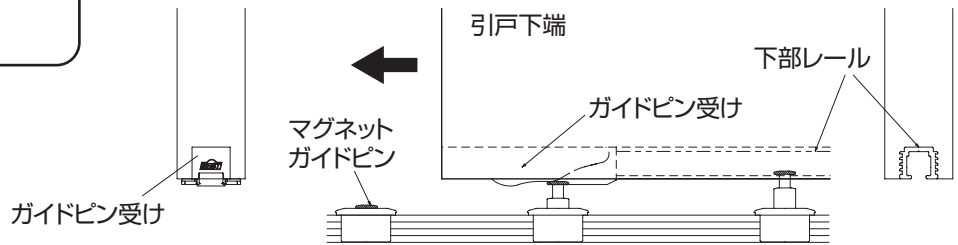
吊車を下図のようにスライドさせて『カチッ』と音がするまで引戸本体に差込んでください。



### ③マグネットガイドピンの差込み 〈マグネットガイド仕様の場合〉

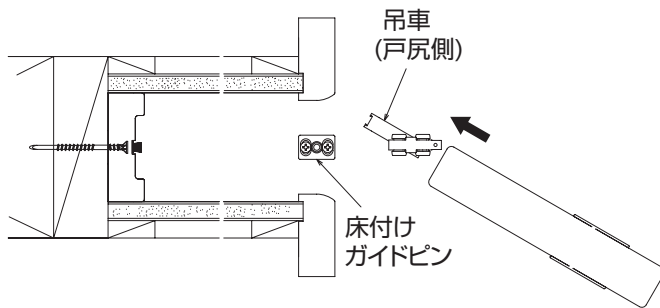


引戸の開閉を行い、引戸下部の先端からマグネットガイドピンをガイドピン受けに差込んでください。

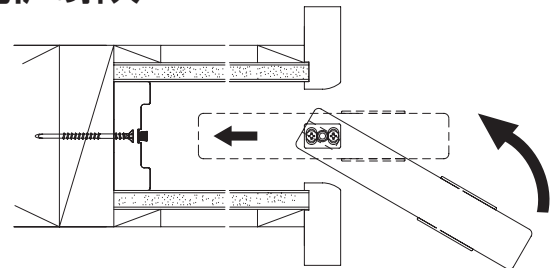


### 片引込み戸の場合

#### ①吊車のはめ込み(戸尻側)

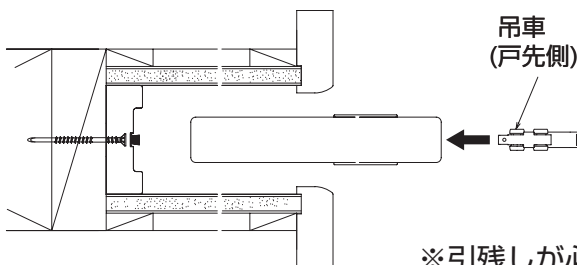


#### ②床付けガイドピン合わせ ③引戸の挿入



引戸を斜めにすべり込ませてください。

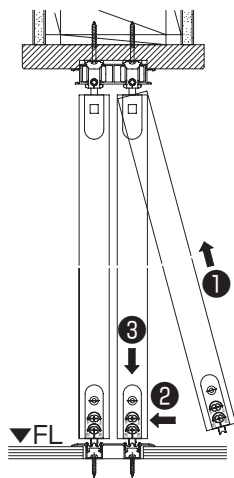
#### ④吊車のはめ込み(戸先側)



※引残しが必要な場合、「引残しストッパーの取付」(P.29)を参照し、引残しストッパーを小壁を作る前に取付けてください。

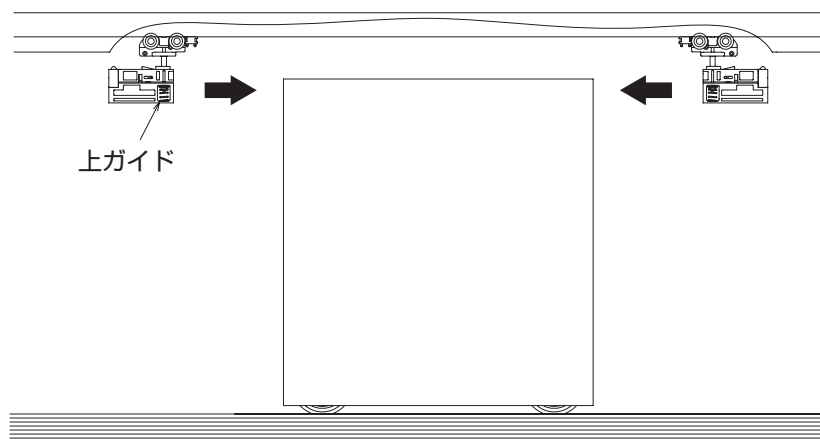
## ラウンドレールタイプ

### ① 吊込み



### ② 上ガイドのはめ込み

上ガイドを下図のようにスライドさせて『カチッ』と音がするまで引戸本体に差込んでください。



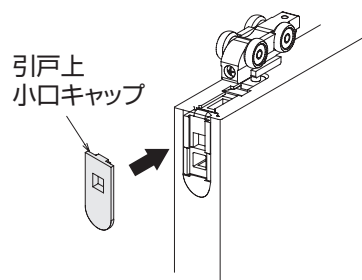
### ポイント

全ての引戸本体を同じ手順で吊込んでください。  
どの引戸本体からでも吊込みは可能です。

## ラフォレスタ

### 戸上小口キャップの取付

ラフォレスタの場合、引戸吊込み後、引戸上部に引戸上小口キャップを取付けてください。図はラウンドレールタイプで表しています。



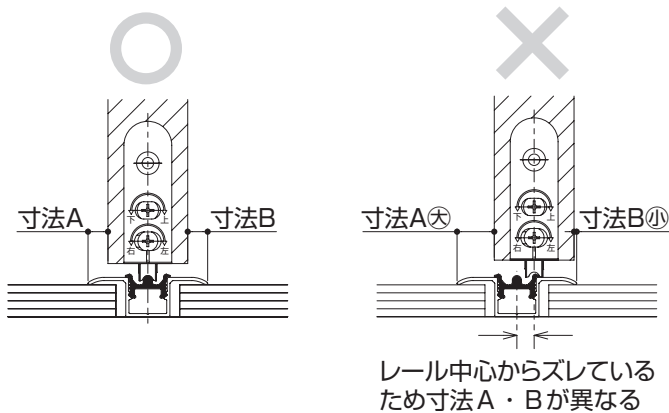


## 注 意

### ラフォレスタ

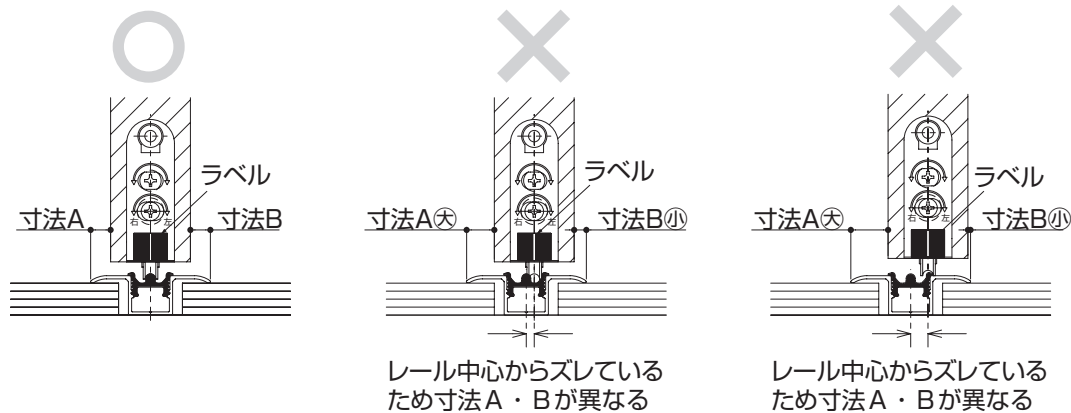
引戸を吊込む際は、戸車がレール中心に乗るよう設置してください。  
正しい位置に設置しないと、スムーズな走行ができず、破損・故障の原因となります。

【確認方法】正しい位置に設置しないと、下図寸法A・Bが異なります。



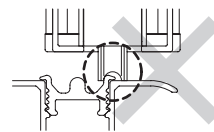
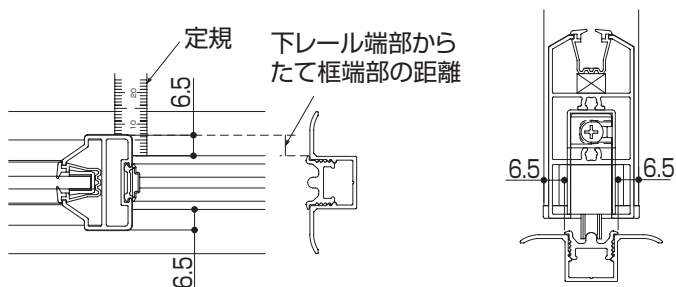
### 【引戸下部に ■ ラベルが付いている場合】

引戸下部の ■ ラベルがレールの中心を指す位置になるように引戸を吊込んでください。



### スクリーンパーティション

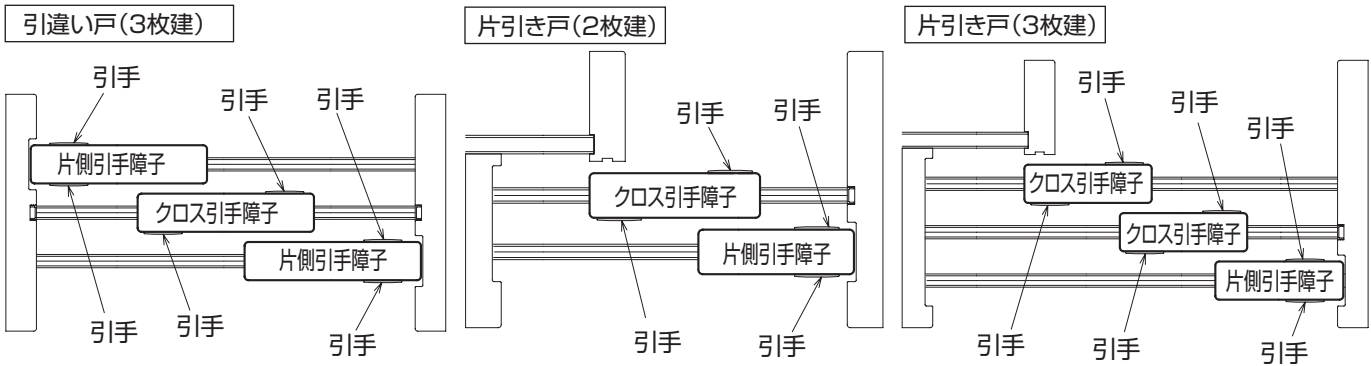
- 下戸車がレールにしっかりと乗っていることを確認してください。  
開閉が重くなったり、戸車が破損するおそれがあります。
- 下レール端部からたて枠端部の距離確認してください。



## ラフォレスタ

### 引手の向きについて

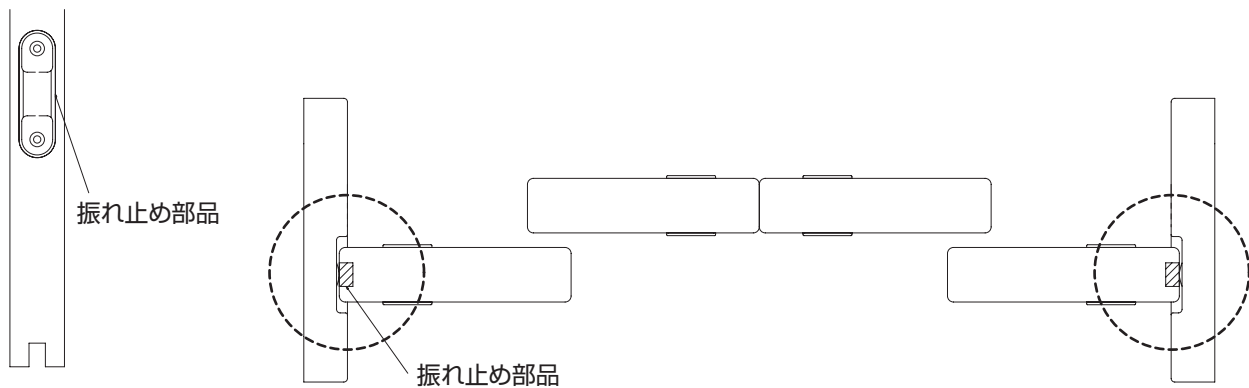
引戸本体には、「片側引手障子」「クロス引手障子」の2種類があります。  
 図を参照に引手の向きを合わせ、吊込みを行ってください。



### 上吊りタイプ

#### 引違い戸4枚建(マグネットガイド仕様)の障子配置について

突合せ障子、たて枠側の障子で異なります。  
 障子戸先の下部に「振れ止め部品」が取付けてある障子が、たて枠側の障子になります。  
 図を参考にして吊込みを行ってください。

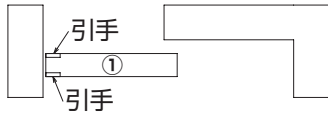


## スクリーンパーティション

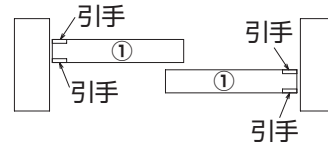
## 引手・戸先緩衝材の向きについて

引手の位置、戸先緩衝材の向きを確認し、引戸番号通りに吊込みを行ってください。  
吊込み後、番号シールをはがしてください。番号シールは引戸下部にあります。

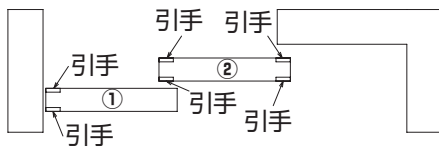
片引き戸



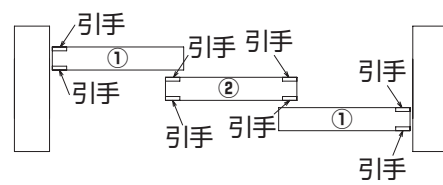
引違い戸(2枚建)



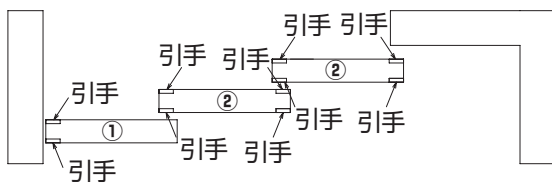
片引き戸(2枚建)



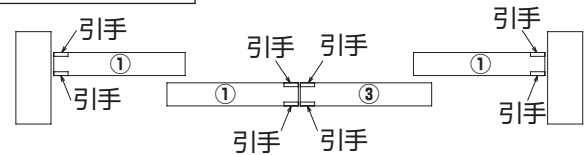
引違い戸(3枚建)



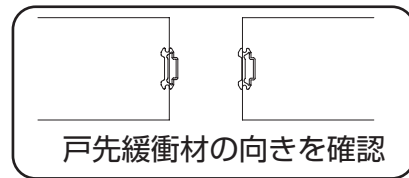
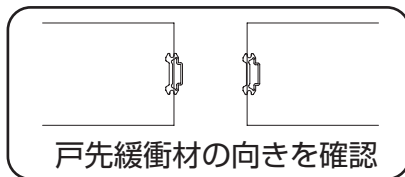
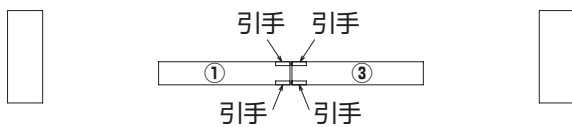
片引き戸(3枚建)



引違い戸(4枚建)



引分け戸



引手部品がない障子デザインには、引手位置は関係ありません。

## 11. 建付調整



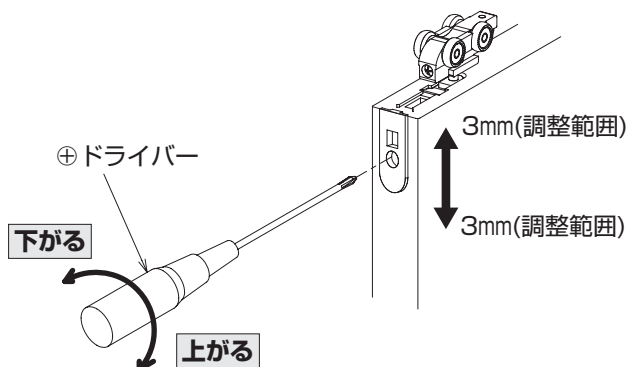
ラフォレスタ

上吊りタイプ

### ■吊車の調整

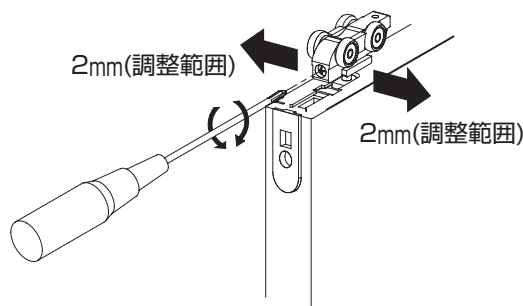
#### 上下方向

吊車についているねじを回すことで上下方向の高さを調整することができます。(±3mm)



#### 見込方向

吊車についているねじを回すことで左右方向に調整することができます。(±2mm)

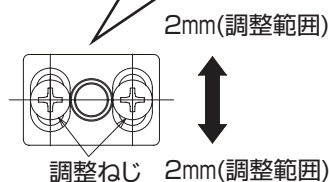


### 注意

吊車は調整範囲内で調整を行ってください。調整範囲限界で調整ねじが固くなり回しづらくなりますので、それ以上回さないでください。部品が破損し調整できなくなるおそれがあります。

### ■床付ガイドピンの調整

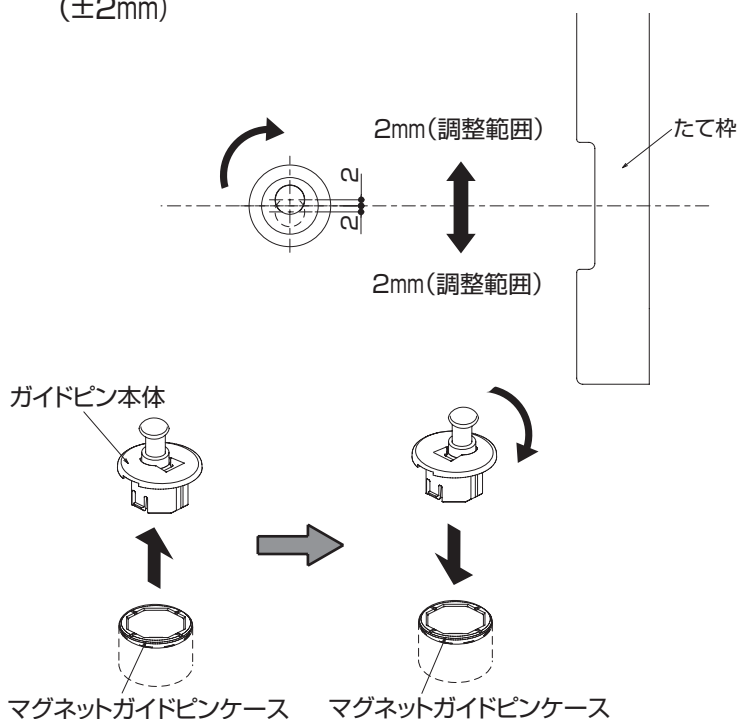
吊車を見込調整した分だけ床付ガイドピンも調整してください。



### ■マグネットガイドピンの調整

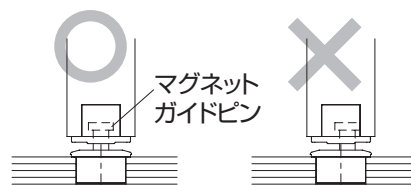


床面に固定されたマグネットガイドピンケースからガイドピン本体を取りはずし、回転して再度付け直すことで、ピン位置を調整することができます。(±2mm)



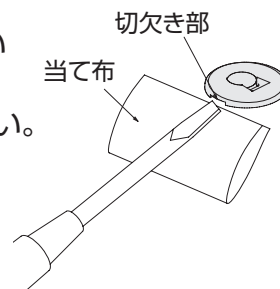
#### 〈正しいつけ方〉

ガイドピンが引戸の厚みのセンターにくるように調整してはめ込んでください。



#### 〈取りはずし方〉

床にキズを付けないように当て布をして取りはずしてください。



電動  
ドライバー  
使用禁止

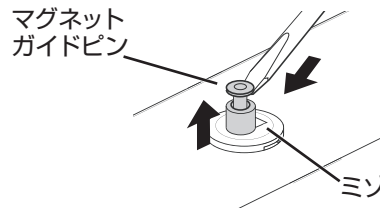


## 注意

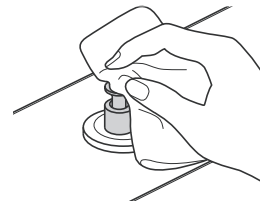
### 〈マグネットガイドピンのお手入れ方法〉

マグネットガイドピンに汚れやワックス、ホコリが付着すると、動きが悪くなる場合があります。

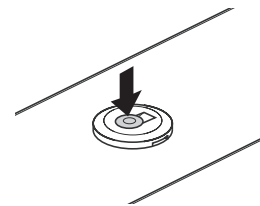
- ① ⊖ドライバーをミゾに差込み、  
マグネットガイドピンを上げて  
ください。



- ② マグネットガイドピンを上げながら、  
やわらかい布で拭いてください。



- ③ 清掃後、マグネットガイドピンを下げて  
収納してください。

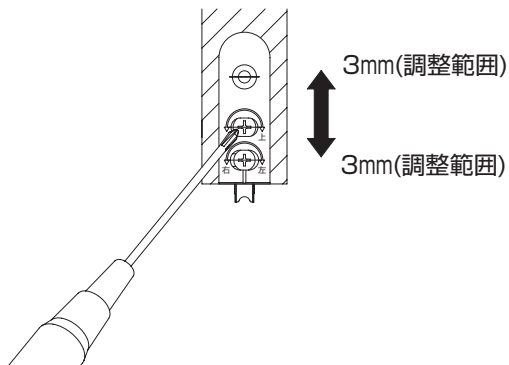


## ラウンドレールタイプ

### ■戸車の調整

#### 上下方向

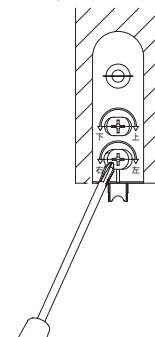
戸車についているねじを回すことで上下方向の  
高さを調整することができます。(±3mm)



#### 見込方向

戸車についているねじを回すことで左右方向に  
調整することができます。(±1.5mm)

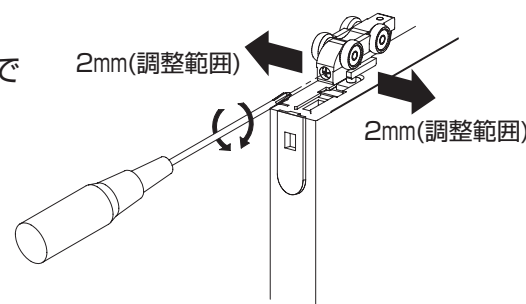
1.5mm(調整範囲) ←→ 1.5mm(調整範囲)



### ■上ガイドの調整

#### 見込方向

上ガイドについているねじを回すことで  
左右方向に調整することができます。  
(±2mm)





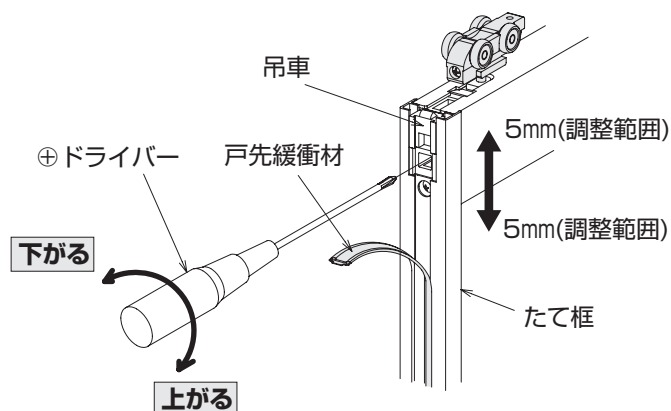
## スクリーンパーティション

### 上吊りタイプ

#### ■吊車の調整

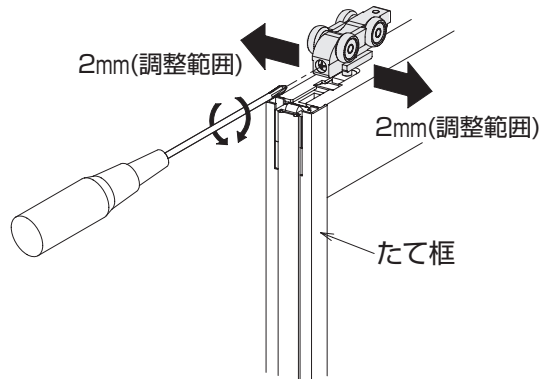
##### 上下方向

吊車についているねじを回すことで上下方向の高さを調整することができます。(±5mm)



##### 見込方向

吊車についているねじを回すことで左右方向に調整することができます。(±2mm)

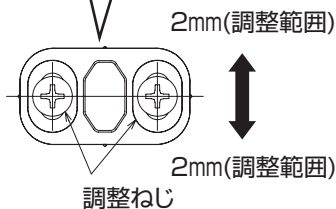


### 注意

吊車は調整範囲内で調整を行ってください。調整範囲限界で調整ねじが固くなり回しづらくなりますので、それ以上回さないでください。部品が破損し調整できなくなるおそれがあります。

#### ガイド(下部)

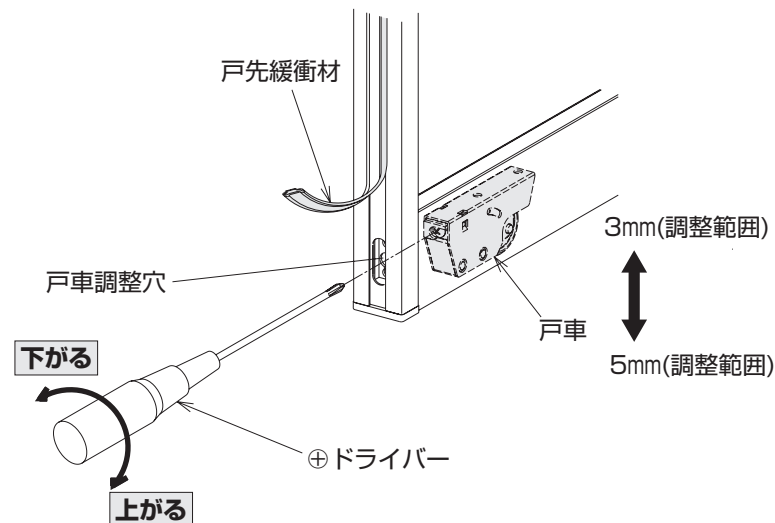
吊車を見込調整した分だけ床付ガイドピンも調整してください。



### ラウンドレールタイプ

#### ■戸車の調整

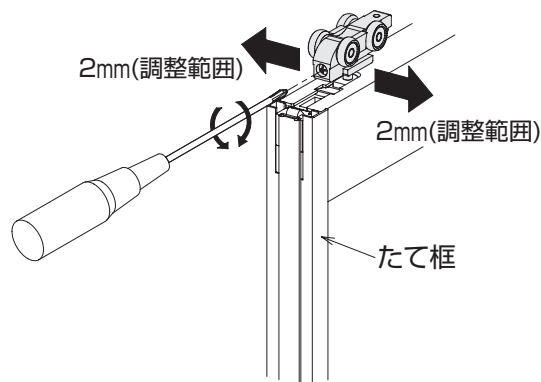
戸車についているねじを回すことで上下方向の高さを調整することができます。(＋5mm、－3mm)



#### ■上ガイドの調整

##### 見込方向

上ガイドについているねじを回すことで左右方向に調整することができます。(±2mm)



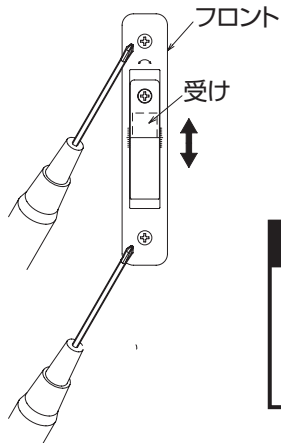


## ラフォレスタ スクリーンパーティション

### ■ 錠受の調整 (錠付の場合)

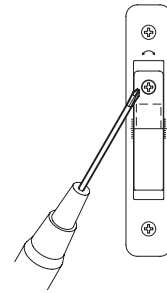
#### 上下調整

フロント面のねじをゆるめ、錠受を調整してください。  
調整後、再度ねじを締めてください。



#### 前後調整

施錠の際、引戸と枠にガタツキがある場合、  
受けのねじをまわし調整をしてください。



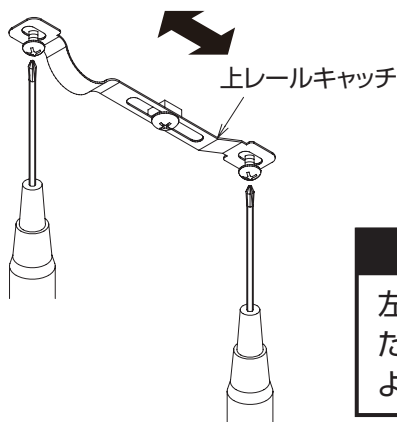
### お願い

戸車・吊車で扉の上下調整をした  
場合は、錠受け位置を必ず調整し  
てください。

### ■ 上レールキャッチの調整 (ダブルクローズレス仕様の場合)

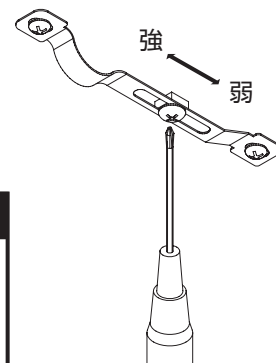
#### 左右調整

両端2箇所のねじをゆるめてください。  
調整後、再度ねじを締めてください。



#### 開閉力調整

中央のねじをゆるめ、左右に動かすことで  
引戸の開閉力を調整できます。  
調整後、再度ねじを締めてください。

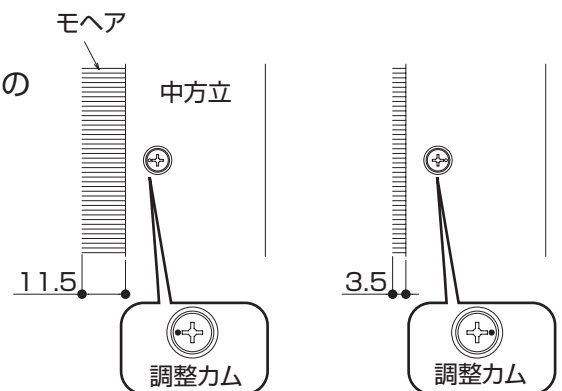
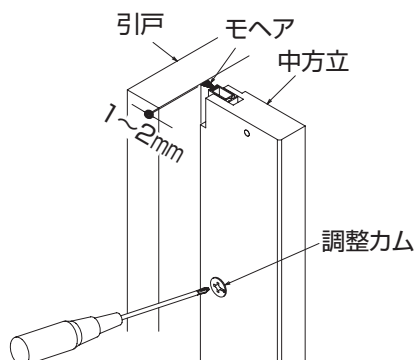


### お願い

左右調整により引戸を閉じた際、  
たて枠と引戸にすき間ができない  
ように調整してください。

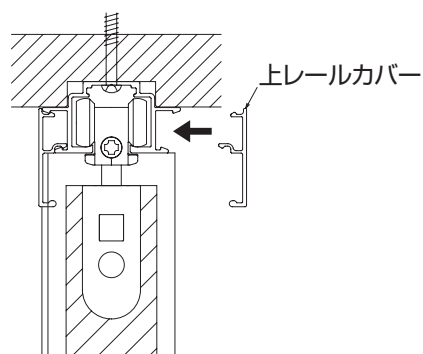
### ■ 中方立の調整

出荷時、モヘアの折れ曲がりを防ぐため  
モヘアを最も引っ込めた状態になっています。  
中方立の調整カムをプラスドライバーで回し、引戸とモヘアの  
すき間が1~2mmになるように調整してください。



調整カムの●マークがモヘア側に向いて  
いる時がモヘアが最も出ている状態です。

## 12. 上レールカバーの取付

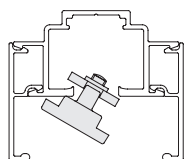


### ポイント

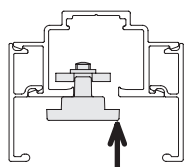
パチンと音がするまではめ込んでください。

## 13. 上レールストッパーの取付

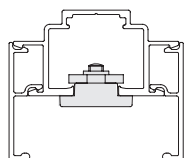
- ① 上レールストッパーを上レールに**仮固定**してください。



上レールストッパーのねじを一杯までゆるめて、上レールの溝に斜めに差込んでください。



上レールの片ヒレに寄せた状態で上レールストッパーを押し込んでください。



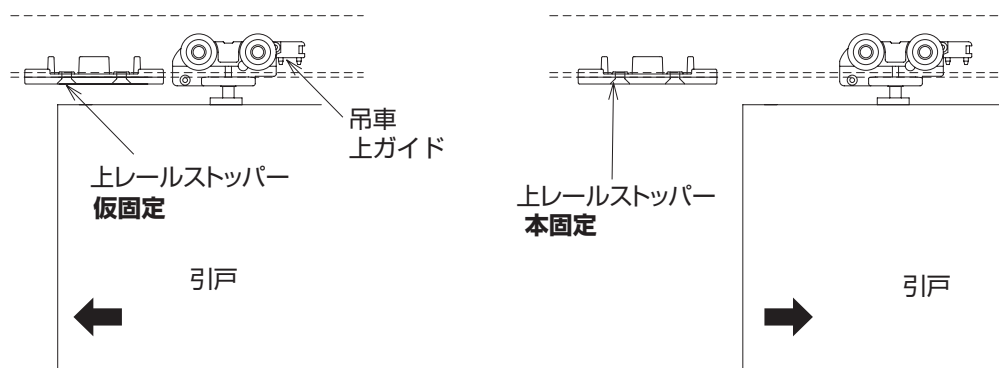
上レールストッパーを上レール溝センターに合せ、ねじを締めてください。

### お願い

落下しない程度に軽くねじを締めてください。

- ② 引戸を全閉状態にし、上レールストッパーを吊車・上ガイドのランナーブロックに当るまで押し込んでください。

- ③ 引戸を開いて、上レールストッパー固定ねじを**本固定**してください。



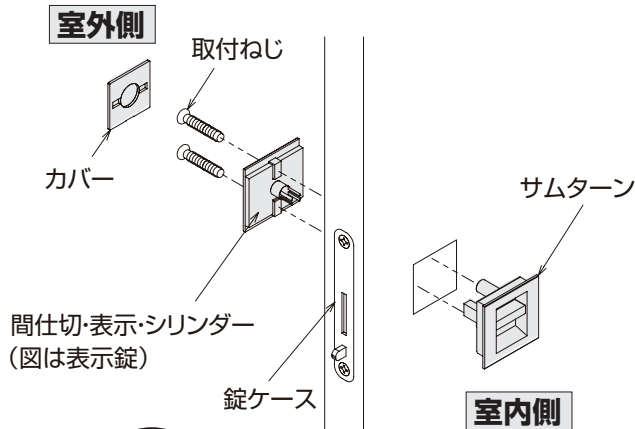




## 14. 部品の取付(オプション)

### ラフォレスタ

#### ■間仕切錠、表示錠、シリンダー錠の取付



#### ポイント

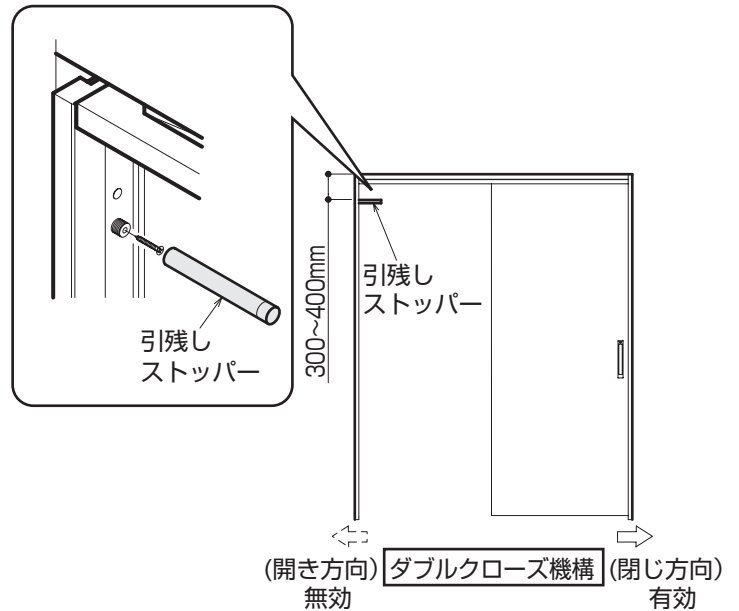
取付後、開閉施錠の確認をしてください。動作が重い場合は、建付調整等を行い、スムーズに施解錠ができるようにしてください。

#### ■引残しストッパーの取付

大開口引戸には引残しストッパーを取付ける必要はありません。

引残しストッパーを取付けた場合、その方向へのソフトクローズ機構は無効となります。

中方立には取付けできません。



#### ■後付大型バーハンドルの取付

「後付大型バーハンドルユニット」に同梱の説明書を参照して取付けてください。

#### ■大型サムターン錠の取付

大型サムターン錠専用障子のみ取付けできます。「錠ユニット」に同梱の説明書を参照して取付けてください。

#### ■召合せシリンダー錠の取付

召合せシリンダー錠専用障子のみ取付けできます。「錠ユニット」に同梱の説明書を参照して取付けてください。

### スクリーンパーティション

#### ■表示錠、間仕切錠の取付

錠ユニットに同梱の「スクリーンパーティションスライド式錠取付要領」を参照して取付けてください。

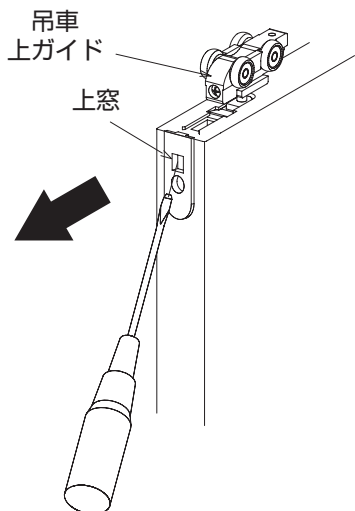
# 32 引戸本体の取りはずし

## ■引戸本体の取りはずし

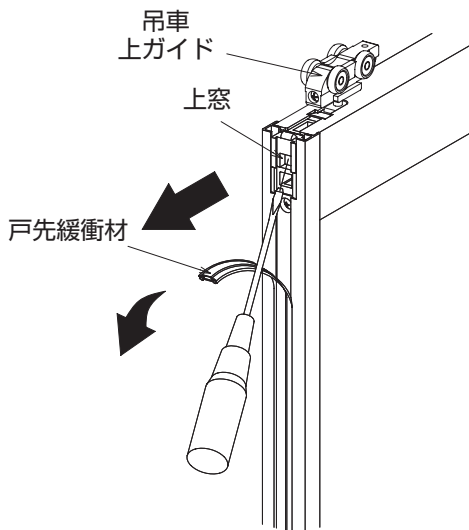
吊込みと逆の手順で取りはずしてください。

吊車・上ガイドの上窓にマイナスドライバーを掛けて手前に引くと吊車がはずれます。

### ラフォレスタ



### スクリーンパーティション



### 注意

引戸本体をはずす時は、本体をしっかり押えてください。  
引戸本体を押さえないで吊車をはずすと引戸が倒れて危険です。

### ポイント

#### 上吊りタイプ

フロアに傷がつかないようにダンボール等を敷いてください。

### 注意

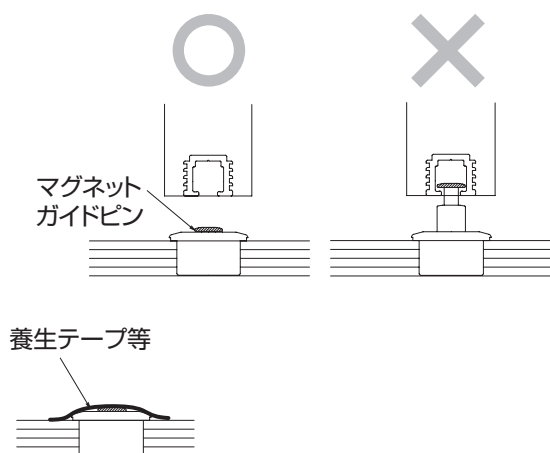
#### ラフォレスタ

#### 上吊りタイプ

#### マグネットガイド仕様について

マグネットガイドピンが引戸本体の下部レールに入った状態で、引戸本体の取りはずしは行わないでください。床、引戸、部品が破損につながります。

マグネットガイドピンを一時的に養生テープ等で止めると簡単にはずすことができます。



## ■マグネットガイドピン・振れ止めストッパー・上レールストッパー取付位置一覧 変更

○: マグネットガイドピン    △: 振れ止めストッパー    ▭: 上レールストッパー

引違い戸(3枚建)	<p style="text-align: center;">ℓ</p> <p style="text-align: center;">A    P    P    P    A</p> <p style="text-align: center;">W</p>	<table border="1" style="margin: 0 auto;"> <tr><td>W</td><td>P</td><td>A</td></tr> <tr><td>2433</td><td>322</td><td>734</td></tr> </table> <p style="text-align: center;"> <math>P=(W+462)/9</math>  <math>A=(W-231)/3</math> </p>	W	P	A	2433	322	734
W	P	A						
2433	322	734						
引違い戸(4枚建)	<p style="text-align: center;">ℓ</p> <p style="text-align: center;">295.5    P    P    200    P    P    295.5</p> <p style="text-align: center;">W</p>	<table border="1" style="margin: 0 auto;"> <tr><td>W</td><td>P</td></tr> <tr><td>2437</td><td>386.5</td></tr> <tr><td>3247</td><td>614</td></tr> </table> <p style="text-align: center;"><math>P=W/4-197.75</math></p>	W	P	2437	386.5	3247	614
W	P							
2437	386.5							
3247	614							
引分け戸	<p style="text-align: center;">ℓ</p> <p style="text-align: center;">295.5    P    P    200    P    P    295.5</p> <p style="text-align: center;">W</p>	<table border="1" style="margin: 0 auto;"> <tr><td>W</td><td>P</td></tr> <tr><td>3247</td><td>614</td></tr> </table> <p style="text-align: center;"><math>P=W/4-197.75</math></p>	W	P	3247	614		
W	P							
3247	614							
片引き戸(2枚建)	<p style="text-align: center;">100</p> <p style="text-align: center;">ℓ</p> <p style="text-align: center;">A    P    P    P    A</p> <p style="text-align: center;">W</p>	<table border="1" style="margin: 0 auto;"> <tr><td>W</td><td>P</td><td>A</td></tr> <tr><td>2433</td><td>322</td><td>734</td></tr> </table> <p style="text-align: center;"> <math>P=(W+462)/9</math>  <math>A=(W-231)/3</math> </p>	W	P	A	2433	322	734
W	P	A						
2433	322	734						
片引き戸(3枚建)	<p style="text-align: center;">100</p> <p style="text-align: center;">ℓ</p> <p style="text-align: center;">A    P    P    P    P    A</p> <p style="text-align: center;">W</p>	<table border="1" style="margin: 0 auto;"> <tr><td>W</td><td>P</td><td>A</td></tr> <tr><td>3222</td><td>438.5</td><td>734</td></tr> </table> <p style="text-align: center;"> <math>P=(W+286)/8</math>  <math>A=(W-286)/4</math> </p>	W	P	A	3222	438.5	734
W	P	A						
3222	438.5	734						

# 34 ダブルクローズ受け部品・上レールストッパー取付位置一覧

## ■ダブルクローズ受け部品・上レールストッパー取付位置一覧

引違い戸(2枚建)	<table border="1" data-bbox="641 362 771 447"> <thead> <tr> <th>W</th> <th>A</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1643</td> <td>844</td> </tr> <tr> <td>1823</td> <td>934</td> </tr> </tbody> </table>	W	A	1643	844	1823	934	<p>片引き戸(錠付・錠無)※</p>								
W	A															
1643	844															
1823	934															
引違い戸(3枚建)		<p><b>注意</b></p> <p>○はダブルクローズ機構本体の取付け位置を示しています。</p> <p>ダブルクローズ受け部品の向きを確認してください。</p> <p>取付け位置横に略図で向きを示しています。</p>														
引違い戸(4枚建)※	<table border="1" data-bbox="933 952 1079 1044"> <thead> <tr> <th>W</th> <th>A</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2337</td> <td>621</td> </tr> <tr> <td>3247</td> <td>848.5</td> </tr> </tbody> </table>		W	A	2337	621	3247	848.5								
W	A															
2337	621															
3247	848.5															
片引き戸(錠付・錠無)※	<table border="1" data-bbox="657 1251 803 1469"> <thead> <tr> <th>W</th> <th>A</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1188</td> <td>621</td> </tr> <tr> <td>1323</td> <td>688.5</td> </tr> <tr> <td>1450</td> <td>752</td> </tr> <tr> <td>1532</td> <td>793</td> </tr> <tr> <td>1643</td> <td>848.5</td> </tr> <tr> <td>1823</td> <td>938.5</td> </tr> </tbody> </table>	W	A	1188	621	1323	688.5	1450	752	1532	793	1643	848.5	1823	938.5	<p>片引き戸(2枚建)※</p>
W	A															
1188	621															
1323	688.5															
1450	752															
1532	793															
1643	848.5															
1823	938.5															
片引き戸(3枚建)※		<p><b>注意</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●※印の枠種は上レールの向きに注意してください。間違っていると部品が取付かず、障子が正常な位置で止まりません。</li> <li>●アイテムにより、ダブルクローズの取付け位置が戸先側でない場合があります。</li> </ul> <p>対象商品 引違い戸(3枚建、4枚建) 引分け戸 片引き戸・クロス障子</p>														
引分け戸																

## ■上レールキャッチ・上レールストッパー取付位置一覧

引違い戸(2枚建)		<p>片引込み戸(錠付・錠無)※</p>
引違い戸(3枚建)		
引違い戸(4枚建)※		
片引き戸(錠付・錠無)※		<p>片引き戸(2枚建)※</p>
片引き戸(3枚建)※		
引分け戸		

**注意**

上レールキャッチ部品の向きを確認してください。

取付け位置横に略図で向きを示しています。

**注意**

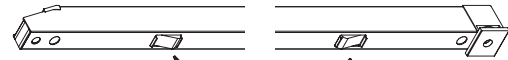
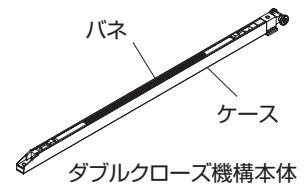
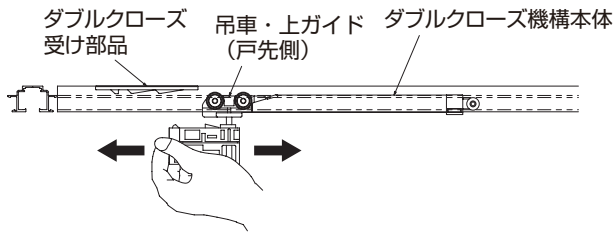
※印の枠種は上レールの向きに注意してください。間違っていると部品が取付かず、障子が正常な位置で止まりません。

# 36 チェックシート

取付け後、ダブルクローズ機構がうまく作動しない場合、チェックシートを確認してください。

## 👉 チェックシート

引戸から吊車・上ガイドをはずして吊車・上ガイドとダブルクローズ機構本体を取付けた状態で動作確認を行ってください。  
 作動しない場合は、バネが破損していたりケースに変形がないか確認してください。



本体裏面に部品が飛び出した状態がセット状態です。

上図の動作確認でダブルクローズ機構が作動する場合は下表の対処方法で対応してください。

※ダブルクローズに開閉力の調整機構はありません。

### ■対処方法

現象	原因	方法	ページ
引戸が傾いていて隙間があいている		吊車・上ガイド、戸車を調整し建付調整してください。	26 27 28
引戸が開まりきらない	<b>上吊りタイプ</b> 床付ガイドピンの取付位置がずれ、ピンが先に引戸に当たりたて枠との間に隙間ができる 	床付ガイドピンの取付位置を確認し、たて枠に引戸が当たる位置まで調整してください。	16 17 26
	<b>ラウンドレールタイプ</b> レールに戸車が正規の位置に入っていない 	正規の位置に戸車が入るように、引戸を吊込み直してください。	23
ブレーキがきかない	誤ってダブルクローズを反対側の吊車・上ガイドと連結すると、片方向は閉まりきらず、反対方向はブレーキがきかない状態になる 	正しい側の吊車・上ガイドに付け直してください。	20 34
	連結するねじが締めきっていないため受け部品をすりぬける 	連結ねじをしっかりと締めてください。 	20
引戸の開閉時に引戸が転ぶ	<b>ラウンドレールタイプ</b> 引戸が軽い、または細長い引戸で跳ね上がりがおきやすい 	戸車を上げる方向に調整してください。上ガイドにバネがあり、跳ね上がりを抑制します。 	26 27 28

<MEMO>

A series of horizontal dashed lines for writing a memo.

